

# USER'S MANUAL

10M/100M USB プリントサーバ

## **Mini100u2**

**PLANEX COMMUNICATIONS INC.**



# **USER'S MANUAL**

10M/100M USB プリントサーバ

**Mini100u2**

# 本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。

## 警告

### ■ 設置及び保管に関して

- ・動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。  
範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで本製品をご利用にならないでください。  
本製品が加熱することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・温度変化の激しい場所で本製品をご利用にならないでください。  
動作範囲内の温度であっても温度変化が激しい場所でご利用することで、結露などが原因で感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。  
本製品に液体がこぼれることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは取り除いてください。  
コンピュータの取り付け口に異物が混入した状態で本製品を取り付けることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品を分解、改造しないでください。  
本製品を分解または改造することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。また改造は法律で禁止されています。

## ■ 取り扱いに関して

- ・高温に注意してください。  
本製品の使用中は高温になっている恐れがあります。不用意に触ると火傷の恐れがあります。
- ・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。  
湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品を重ねて設置しないでください。  
本製品を重ねて設置することで製品が加熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。  
振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・静電気に注意してください。  
本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
- ・落下や衝撃に注意してください。  
本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

## ■ その他

- ・本製品は日本国内でご利用ください。  
本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認してください。
- ・ご利用のコンピュータのデータのバックアップを取得してください。  
本製品のご利用にかかわらず、コンピュータのデータのバックアップを定期的に取り得てください。万一不測の事態が発生し不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったとき回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。

# 使用前に必ずお読みください

## ■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

## ■ご注意

- ・ 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・ 本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・ 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・ 本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

## ■著作権等

- ・ 本書に関する著作権は、ブラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。ブラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・ 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もブラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・ 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・ 本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

### ●マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

### ●記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

# 目次

---

本製品を安全にお使いいただくために	2
<b>第1章 はじめに</b>	
1.概要	7
2.特長	8
3.梱包内容の確認	9
4.各部の名称	10
<b>第2章 インストール</b>	
1.設置場所について	13
2.プリンタへの接続	14
3.電源の接続	15
4.ネットワークへの接続	16
<b>第3章 Smart Print Manager3Jによる設定</b>	
1.インストール	17
2.ユーティリティの起動	21
3.ユーティリティによる設定	25
4.アンインストール	35
<b>第4章 ウェブブラウザを使用した設定</b>	
1.ウェブブラウザからのアクセス	39
2.設定画面	41
<b>第5章 コンピュータの設定</b>	
1.Windows 98/98SecondEdition/Me	55
2.Windows 2000/XP	72
3.MacOS	103
4.Linux	107
<b>第6章 Mini100u2の追加機能</b>	
1.IPP (Internet Printing Protocol)	109
2.HP Web JetAdmin	116

付録A	トラブルシューティング	117
付録B	仕様	121
	ユーザー登録について	124
	弊社へのお問い合わせ	125
	質問表	126
	保証規定	128

# はじめに

## 1 概要

本製品はIEEE802.3u 100BASE-TX, IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠したコンパクトタイプのUSBプリントサーバです。USBプリンタを接続できるUSBポートを1ポート装備し、100BASE-TX / 10BASE-Tネットワーク接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備しています。Mini100u2はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応しており、Windows 98/98SecondEdition/Me、Windows 2000/XP、MacOS、Linuxなど幅広いネットワーク環境で簡単にプリンタの共有をおこなうことが可能です。また、Windows対応の設定ユーティリティによる設定のほか、Webブラウザによる設定をおこなうことが可能です。

### 注意

- 一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp/>) をご覧ください。
- Macintoshから印刷するためには、プリンタが「PostScript」に対応している必要があります。PostScript対応以外のプリンタはMacintoshからは印刷することができませんのでご注意ください。

- IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠
- 100BASE-TX/10BASE-T接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備
- プリンタと接続可能なUSBポート（Rev1.1）を1ポート装備
- TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応
- LEDによりプリントサーバのステータスの確認が可能
- フラッシュROM搭載によりファームウェアのアップデートが可能
- Windows 98/98SecondEdition/Me、Windows 2000/XP、MacOS、Linuxに対応
- SNMP対応
- DHCP（クライアント）機能によりIPアドレスの自動取得が可能
- IPP [Internet Printing Protocol] 対応
- AppleTalk使用時、バイナリーモードサポート

### 3 梱包内容の確認

1

はじめに

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- Mini100u2本体
- ドライバ&ユーティリティ CD-ROM
- AC電源アダプタ
- ユーザーズ・マニュアル（保証書付）

-  
付属品が足りない場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

## ■正面および上面

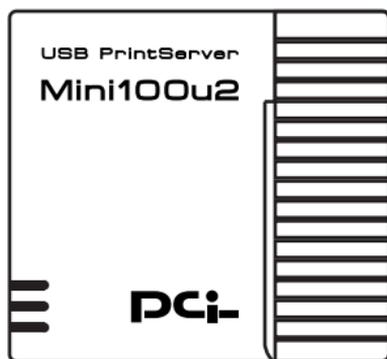
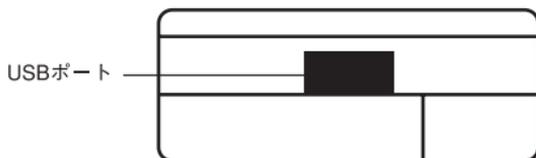


図1-1 Mini100u2正面および上面図

## 「USBポート」

プリンタとUSBケーブルで接続するUSBタイプAポートです。

## ■背面

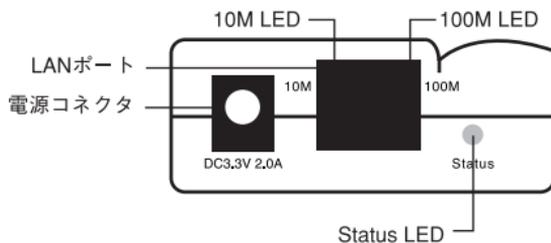


図1-2 Mini100u2背面図

**「電源コネクタ」**

AC電源アダプタを接続します。

**「LANポート」**

ネットワークへ接続するためのツイストペアケーブル接続用のRJ-45ポートです。

**「Status LED」**

プリントサーバのステータスを表します。アップグレード中およびプリンタへ印刷中は早く点滅します。アップグレードモード中はゆっくり点滅します。

**「10M/100M LED」**

LANポートのリンクが確立すると点灯します。通信中は点滅します。

10Mbps: 橙色

100Mbps: 緑色

**■側面****「Reset ボタン」**

本製品を再起動するときや、設定を工場出荷時の状態に戻すときに使います。

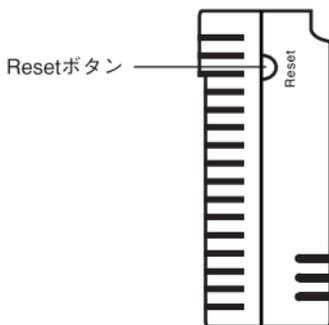


図1-3 Mini100u2側面図

## ■裏面

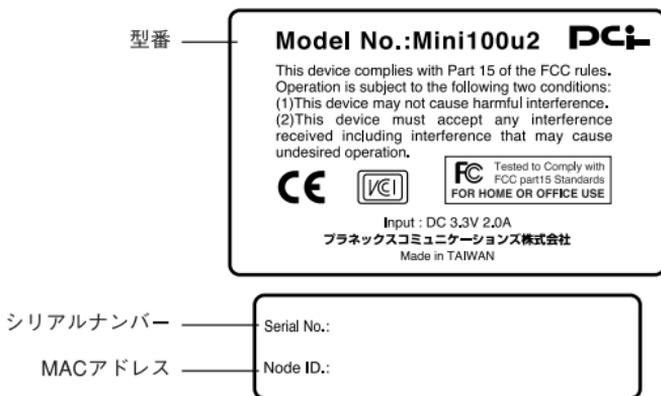


図1-4 Mini100u2裏面図

## 「型番」

本製品の製品型番です。

## 「シリアルナンバー」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

## 「MACアドレス」

本製品のMACアドレス（物理アドレス）です。

# インストール

## 2

## インストール

## 1 設置場所について

プリントサーバを設置する際には必ず以下の点をお守りくださいますようお願いいたします。

- 湿気の多い場所に設置しない
- チリやほこりの多い場所には設置しない
- 直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しない
- 内部に熱がこもる原因となるため、周囲にはなるべく空間を空ける

## 2 プリンタへの接続

### 2

### インストール

1. プリンタ付属のUSBケーブルをプリンタのUSBポートに差し込んでください。
2. USBケーブルのもう一端（タイプA）を本製品のUSBポートに差し込んでください。

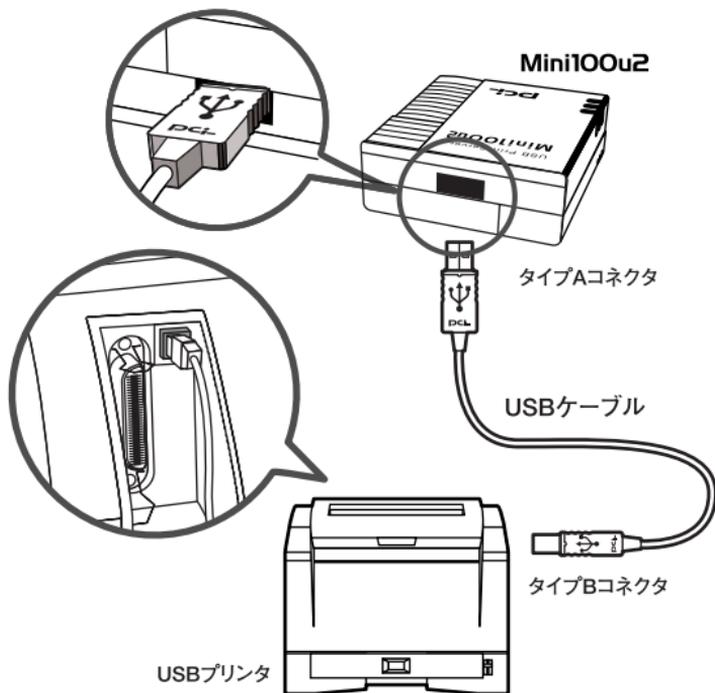


図2-1 プリンタとMini100u2の接続図

### 3 電源の接続

1. プリントサーバ背面の電源コネクタに付属のAC電源アダプタを接続します。
2. AC電源アダプタをAC100Vコンセントに接続します。
3. 電源が入るとプリントサーバが自動的に自己診断テストを実行します。自己診断に問題がなければ、Status LEDが5回点滅した後、2回素早く点滅します。もし、Status LEDが5回点滅しない場合は本体の故障が考えられます。この場合は弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

#### 注意

AC電源アダプタは必ず付属のものを使用してください。付属以外のAC電源アダプタの使用は、製品の故障、誤動作等の原因となります。付属以外のAC電源アダプタを使用した場合の故障は保証の範囲外となります。

## 4 ネットワークへの接続

2

インストール

1. ストレートタイプのLANケーブルの一端をプリントサーバのLANポートに接続してください。
2. LANケーブルのもう一端を100BASE-TX/10BASE-Tハブの空いているLANポートに接続してください。

### ⚠ 注意

Mini100u2をAutoMDI/MDI-Xに対応していないハブに接続する場合、接続するポートはハブの通常ポートにストレートタイプのLANケーブルを使用し、接続してください。Uplinkポートやカスケード用ポートに接続するとリンクできませんのでご注意ください。

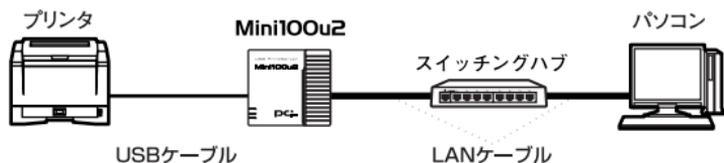


図2-2 ハブとMini100u2の接続図

# Smart Print Manager3Jによる設定

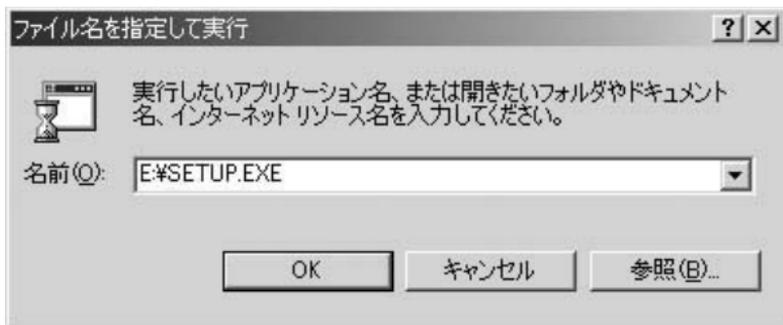
**本** 製品にはWindows専用の管理ユーティリティ「Smart PrintManger3J」が付属しています。Smart Print Manger3Jは本製品のネットワーク上での管理及び設定をおこなうことができます。

## 1 インストール

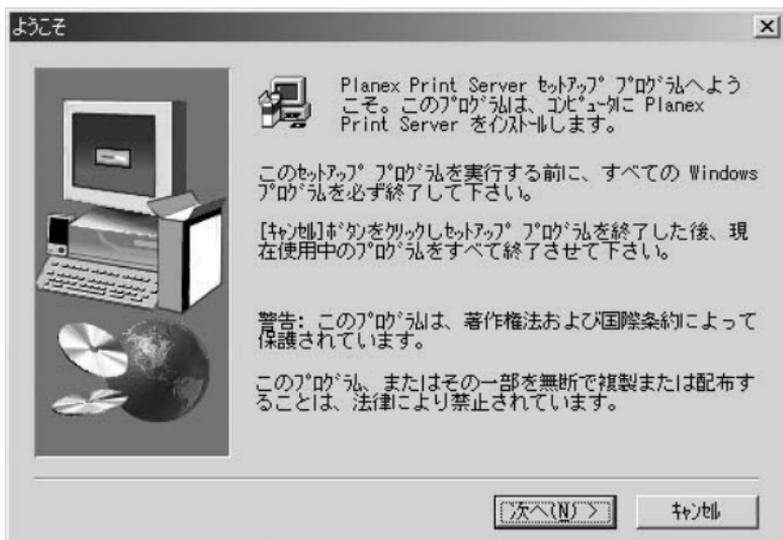
1. 本製品付属のドライバ&ユーティリティCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブをセットしてください。
2. 「スタート」→「ファイル名を指定して実行」をクリックします。



3. 名前の欄にe:\setup.exe (CD-ROMドライブがEドライブの場合) と入力し「OK」をクリックします。



4. インストールウィザードが起動し、「ようこそ」画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



5. 「インストール先の選択」ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま「次へ」をクリックします。インストール先を変更する場合は、「参照」をクリックして、インストール先を指定します。



6. 「コンポーネントの選択」ウインドウが表示されます。インストールするコンポーネントを選択します。



### 「Smart Print Manager3J」

Smart Print Manager3J本体です。本製品の設定及び管理をおこなうコンピュータにインストールします。

### 「Planex PS Port」

プリントサーバ用のドライバです。本製品を使用してプリンターから印刷するコンピュータにインストールするときは選択してください。

インストールするソフトウェアを選択したら「次へ」をクリックします。インストールが開始されます。

7. インストールが終了すると「セットアップの完了」ウインドウが表示されます。「完了」をクリックします。



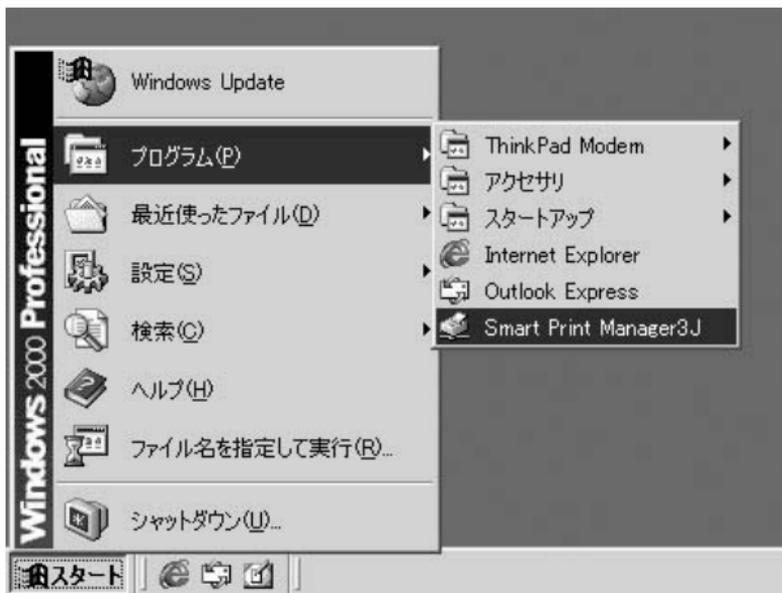
## 2 ユーティリティの起動

Smart Print Manager3Jの起動とメインメニューについて説明します。

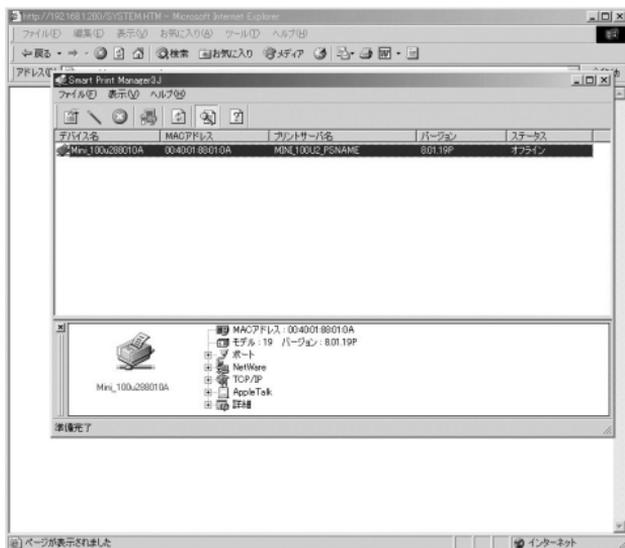
### ■ Smart Print Manager3Jの起動

「スタート」→「プログラム」→「Smart Print Manager3J」をク

1. リックします。



2. Smart Print Manager3Jが起動し、メインメニュー画面が表示されます。自動的にネットワークと接続しているプリントサーバーを検索し、一覧を表示します。



### ■メインメニュー

メインメニューではネットワーク上の本製品の一覧が表示されます。

#### 「デバイス名」

本製品に設定されている識別用のデバイス名です。デフォルトではMini\_100u2xxxxxx(xxxxxxはMACアドレスの後半6桁)です。

#### 「MACアドレス」

本製品のMACアドレスです。

#### 「プリントサーバ名」

本製品に設定されたNetWareで使用されるプリントサーバ名です。

## 「バージョン」

本製品のファームウェアバージョンです。

## 「ステータス」

プリンタのステータス状態を表示します。

メインメニュー下部の情報表示バーには一覧から選択した本製品の設定情報が表示されます。

## ■アイコン

メインメニュー上部のアイコンをクリックすると下記の役割があります。



### Properties (プロパティ)

プロパティはメインメニューの一覧から選択した本製品の詳細設定をおこないます。設定方法は次項の「設定」を参照してください。



### Wizard (ウィザード)

ウィザードはTCP/IPやNetWareを手軽に設定することができます。ウィザードを使用するときはこのアイコンをクリックしてください。TCP/IPまたはNetWareの設定のいずれかを選択してください。ウィザードを使用することで各設定項目を順番に設定していきます。各項目の説明に関しましては次項の「設定」を参照してください。



### Reset (リセット)

本製品の再起動をします。メインメニューの一覧から再起動したい本製品を選択して、Resetアイコンをクリックしてください。



## Upgrade (アップグレード)

本製品のファームウェアをアップグレードするときに使用します。アップグレードは以下の手順のおこなってください。

1. アップグレード用のバイナリファイル(mps13.bin)をSmart Print Manager3Jのインストール先のフォルダにコピーしておきます。(インストール時に特にインストール先の選択をしていない場合は“C: ¥Program Files¥Planex Print Server”にインストールされています。)
2. メインメニューの一覧からアップグレードしたい本製品を選択して、Upgradeアイコンをクリックしてください。
3. 「アップグレード」ウィンドウが表示されますので、「ローカルアップグレード」を選択してください。
4. 「次へ」ボタンをクリックしてください。ファームウェアのアップグレードが開始されます。

### 注意

最新のファームウェア情報に関しましては弊社WEBページ上にてご確認ください。  
(<http://www.planex.co.jp>)  
アップデートファイルがない場合はボタンを押さないでください。



## Refresh (更新)

ネットワークと接続している本製品の情報を更新します。アイコンをクリックするとネットワーク上の本製品を再検索します。



## About (情報)

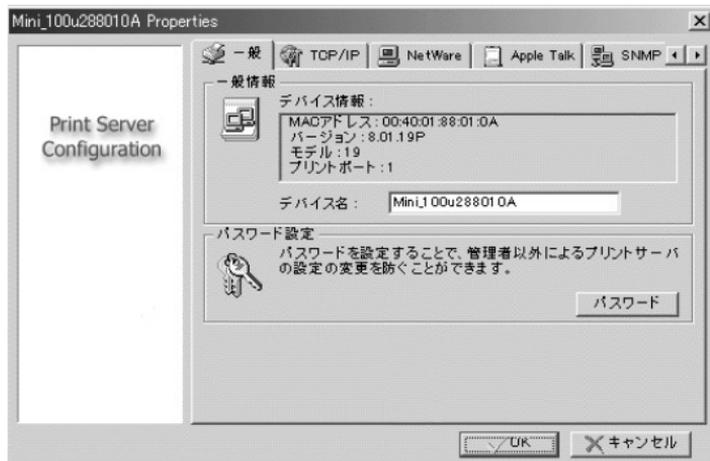
ご使用中のSmart Print Manager3Jのバージョン情報が表示されます。

## 3 ユーティリティによる設定

## 3

本製品の設定をユーティリティを使用しておこなう場合は以下の手順でおこないます。

1. メインメニューから設定をおこなう本製品を選択して、ツールバーのPropertiesアイコンをクリックしてください。Propertiesウィンドウが表示されます。



2. Propertiesウィンドウの各タブではそれぞれ以下の情報表示または設定をおこないます。

## ■一般



### ◎一般情報

ここでは本製品の基本的な情報が表示されます。

#### デバイス情報：

本製品の情報です。

#### 「MACアドレス」

本製品のMACアドレスが表示されます。

#### 「バージョン」

本製品のファームウェアバージョンです。

#### 「モデル」

本製品のモデル番号が表示されます。

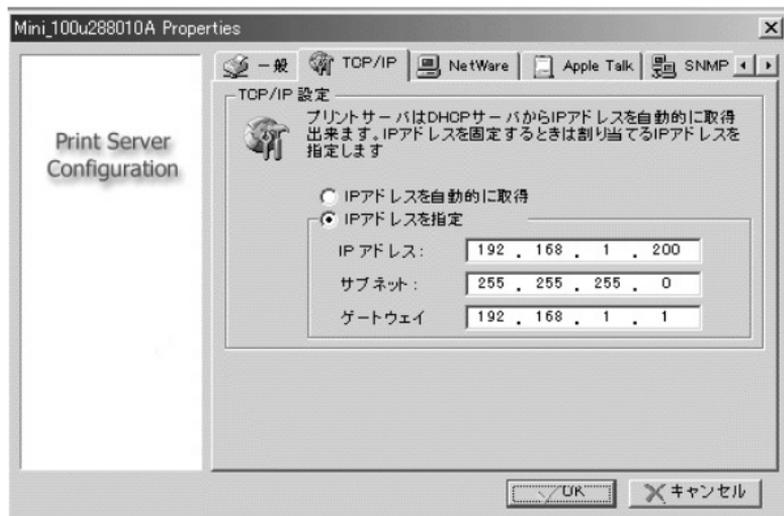
#### 「プリントポート」

本製品のプリンタポート数です。

デバイス名：

本製品に設定されている識別用のデバイス名です。デフォルトではMini\_100u2xxxxxx(xxxxxxはMACアドレスの後半6桁)です。

## ■TCP/IP



### ◎TCP/IP設定

本製品のTCP/IPを設定します。

#### 「IPアドレスを自動的に取得」

ネットワーク上にDHCPサーバがあり、DHCPサーバからIPアドレスを取得する場合にはこちらを選択します。

#### 「IPアドレスを指定」

本製品に割り当てるIPアドレスを固定するときはこちらを選択します。通常はこちらを選択することを推奨します。

**IPアドレス：**

割り当てるIPアドレスを入力します。工場出荷時の設定は「192.168.1.200」です。

**サブネットマスク：**

サブネットマスクを入力します。工場出荷時の設定は「255.255.255.0」です。

**ゲートウェイ：**

デフォルトゲートウェイのIPアドレスを入力します。工場出荷時の設定は「192.168.1.1」です。

設定が終了したら、「OK」をクリックします。設定が保存され、本製品が再起動されます。

**■ NetWare**

### ◎NetWare設定

NetWareを設定します。

**プリントサーバ名：**

NetWare上で使用される本製品の識別名です。

**ポーリングタイム：**

本製品がNetWareサーバを検索する間隔です。3～29秒の範囲で設定できます。

### ◎バイナリ設定

印刷時にバイナリモードを使用するための設定をおこないます。

**NetWareサーバ：**

使用するNetWareサーバを選択します。

### ◎NDS設定

NDSを使用するための設定をおこないます。

**ツリー名：**

NDSのツリー名を設定します。

**コンテキスト：**

NDSのコンテキストを設定します。

### ◎暗号化パスワード

本製品がNetWareサーバのログインに使用するパスワードを設定します。

**パスワード：**

NetWareサーバにログインするパスワードを設定します。

設定が終了したら、「OK」をクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動されます。

## ■ AppleTalk



### ◎ AppleTalk設定

AppleTalkを設定します。

ゾーン名：

特定のゾーンに接続するときはゾーン名を入力します。

ポート名：

ポート名を入力します。通常は工場出荷時の設定を推奨します。

## ◎プリンタタイプ

本製品に接続しているプリンタについて設定します。

### プリンタタイプ：

本製品と接続されているプリンタのモデルを設定します。

### データフォーマット：

PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットを選択します。

設定が終了したら、「OK」をクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動されます。

## ■SNMP



## ◎SNMP設定

SNMPを使用して本製品を管理するための設定をします。

### コンタクト：

管理者の情報を設定します。管理上分かりやすい値を入力する事を推奨します。

### ロケーション：

本製品の設置場所を設定します。管理上分かりやすい値を入力する事を推奨します。

### コミュニティ名：

本製品へのアクセス権を設定します。コミュニティは2個まで設定できます。コミュニティ名は任意の名称が設定できますが、同じコミュニティ名の端末からしかアクセスできません。コミュニティ名はアクセス権限がそれぞれ設定でき、「ReadOnly(読み込み専用)」または「Read/Write(読み書き可能)」から選択できます。

### SNMPトラップ：

管理端末にトラップを送信させるときはチェックを入れます。

### 認証トラップの送信：

認証トラップを使用するときにはチェックを入れます。

### トラップの送信先IPアドレス1、2：

トラップを送信する管理端末のIPアドレスを設定します。管理端末は2台まで設定できます。

設定が終了したら、「OK」をクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動されます。

## ■ 詳細



### ◎ 設定

本製品で使用する機能を設定します。

**NetWareのバイナリプリンティングを有効にする。 :**

NetWareのバイナリプリンティングを使用するときはチェックを入れます。

**NetWareのNDSプリンティングを有効にする。 :**

NetWareのNDSプリンティングを使用するときはチェックを入れます。

**LPD/LPRプリンティングを有効にする。 :**

LPD/LPRプリンティングを使用するときはチェックを入れます。  
通常はチェックを入れておいてください。

### ◎プリンタ

ご使用のプリンタの設定をします。

ファースト：

プリントサーバの転送速度を速くします。

ノーマル：

通常のプリントサーバの転送速度です。

スロー：

プリントサーバの転送速度を遅くします。

プリンタの速度にあわせて本製品の速度を設定します。プリンタの印刷速度が間に合わないときは転送速度を遅くします。

双方向通信：

プリンタの双方向通信をサポートする場合はチェックを入れます。

#### 注意

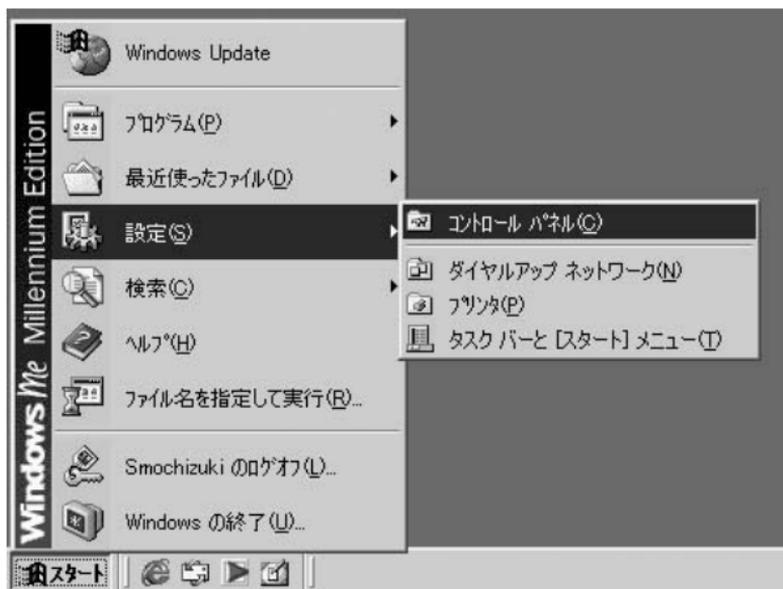
双方向通信を使用してもすべてのプリンタにおいて双方向通信がおこなえるとは限りません。

設定が終了したら、「OK」をクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動されます。

## 4 アンインストール

Smart Print Manager3Jをコンピュータから削除するときは以下の手順でおこなってください。

1. 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。WindowsXPでは「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。



## 2. 「アプリケーションの追加と削除」または「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。



3. 「インストールと削除」タブのリストの中に“Planex Print Server for Windows 98/Me”または“Planex Print Server for Windows 2000/XP”を選択し、「追加と削除」または「変更と削除」をクリックしてください。



4. アンインストールの確認メッセージが表示されます。「はい」をクリックしてください。インストールされたソフトウェアのアンインストールが開始されます。



# ウェブブラウザを使用した設定

**本** 製品はウェブブラウザによる設定をサポートしています。  
Windows以外のOSをご利用の場合はウェブインタフェースから設定をおこないます。

## 注意

Internet Explorer 4.0またはNetscape 4.0以上のブラウザを使用してください。ブラウザを使用して本製品の設定をおこなう前に、Mini100u2にIPアドレスが設定されているか確認してください。設定されていない場合は「Smart Print Manager3J」のユーティリティを使用してIPアドレスを設定してください。

工場出荷時の設定ではIPアドレスは192.168.1.200が割り当てられています。

## 1 ウェブブラウザからのアクセス

1. 本製品にアクセスするコンピュータのIPアドレスを設定します。工場出荷時の本製品を設定するときは、IPアドレスを192.168.1.1～199、201～254の間で設定してください。サブネットマスクは255.255.255.0に設定してください。

2. コンピュータのウェブブラウザを起動します。ウェブブラウザの「アドレス」または「場所」に本製品のIPアドレスを入力してください。エンターキーを押してください。



#### ⚠ 注意

工場出荷時の本製品のIPアドレスは192.168.1.200、サブネットマスクは255.255.255.0に設定されています。

3. 本製品の設定画面が表示されます



## 4

ウェブブラウザを使用した設定

## 2 設定画面

本製品の設定画面は上部のメニュー／サブメニュー項目と下部の設定画面で構成されています。メニュー／サブメニューから設定したい項目をクリックすると設定画面が切り替わります。

### ■ステータス

ステータスでは、本製品の設定情報及び状態が表示されます。

#### ◎システム

上部のメニューから「ステータス」をクリックし、サブメニューの「システム」をクリックします。システムのステータスが表示されます。

システム情報	
デバイス名:	Mini_100u2288010A
管理者情報:	
設置場所:	
起動時間:	0:06:14
ファームウェアバージョン:	8.01.19P (2003/08/18 18:51:20)
MACアドレス:	00-40-01-88-01-0A

#### 「デバイス名」

本製品のデバイス名として設定された名前が表示されます。

#### 「管理者情報」

本製品に管理者情報として設定し情報が表示されます。

#### 「設置場所」

本製品が設置場所として設定された情報が表示されます。

**「稼動時間」**

本製品が稼動している時間が表示されます。電源を接続してからまたは再起動してから経過した時間です。

**「ファームウェアバージョン」**

プリントサーバのファームウェアバージョンが表示されます。

**「MACアドレス」**

プリントサーバのMACアドレスが表示されます。

**◎プリンタ**

上部のメニューから「ステータス」をクリックし、サブメニューの「プリンタ」をクリックします。プリンタのステータスが表示されます。

プリンタ情報	
製造元:	
プリンタモデル:	
コマンドセット:	
ステータス:	切断

**「製造元」**

プリンタの製造元の会社名が表示されます。

**「プリンタモデル」**

プリントサーバと接続されているプリンタのモデル(型/品番)が表示されます。

**「コマンドセット」**

プリンタのコマンドセットが表示されます。

**「ステータス」**

プリンタの状態が表示されます。

## ◎TCP/IP ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「TCP/IP」をクリックします。TCP/IPのステータスが表示されます。

TCP/IP設定	
DHCP:	オフ
IPアドレス:	192.168.1.200
サブネットマスク:	255.255.255.0
ゲートウェイ:	192.168.1.1

### 「DHCP」

DHCPのステータスが表示されます。

### 「IPアドレス」

本製品に設定されているIPアドレスが表示されます。

### 「サブネットマスク」

本製品に設定されているサブネットマスクが表示されます。

### 「ゲートウェイ」

本製品に設定されているゲートウェイアドレスが表示されます。

## ◎ネットワーク

上部のメニューから「ステータス」をクリックし、サブメニューの「ネットワーク」をクリックします。ネットワークのステータスが表示されます。

一般設定	
プリントサーバ名:	MINI_100U2_PS_NAME
ポーリングタイム:	3 seconds

NDS 設定	
NDS モード:	無効
NDS ツリー名:	
コンテキスト名:	
接続状況:	切断中

バイナリ設定	
バイナリ設定:	無効
ファイルサーバ名:	
接続状況:	切断中

## ■一般設定

### 「プリントサーバ名」

本製品に設定されたNetWareで使用するプリントサーバ名が表示されます。

### 「ポーリングタイム」

NetWareサーバへのアクセス間隔が表示されます。

## ■NDS設定

### 「NDSモード」

NetWareのNDSモードの情報が表示されます。

### 「接続状態」

NetWareの状態が表示されます。

## ■バイナリ設定

### 「バイナリ設定」

NetWareのバイナリモードの情報が表示されます。

### 「接続状態」

NetWareのバイナリモードの状態が表示されます。

## ◎アップルトークステータス

上部のメニューから「ステータス」をクリックし、サブメニューの「アップルトーク」をクリックします。アップルトークのステータスが表示されます。

アップルトーク設定	
ゾーン名 :	*

プリンタ情報	
ポート名 :	Mini_100u2-88010A-1
プリンタタイプ :	LaserWriter
データフォーマット :	TBCP

### 「ゾーン名」

ゾーン名が表示されます。ネットワークにゾーンが存在しない場合は\*が表示されます。

## 「ポート名」

Mini\_100u2-xxxxxx-1という形で表示されます。xxxxxx にはプリントサーバのMACアドレスの下6桁が入ります。

## 「プリンタタイプ」

プリントサーバと接続されているプリンタのモデル(型/品番)が表示されます。

## 「データフォーマット」

プリントサーバに設定されているデータのフォーマットが表示されます。PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットのいずれかが表示されます。

## ◎SNMP ステータス

上部のメニューから「ステータス」をクリックし、サブメニューの「SNMP」をクリックします。SNMPのステータスが表示されます。

一般設定	
SNMP コミュニティ 1 :	public, 読み込み
SNMP コミュニティ 2 :	public, 読み込み

SNMPトラップ設定	
SNMPトラップ :	無効
認証トラップ :	無効
トラップIP 1 :	0.0.0.0
トラップIP 2 :	0.0.0.0

## 「一般設定」

本製品に設定されているSNMPコミュニティ名が表示されます。本製品のメッセージをコントロールできるコミュニティ名は2つあります。

## 「SNMPトラップ設定」

プリントサーバに設定されているSNMPトラップが表示されます。

## ■設定メニュー

設定メニューでは、本製品の設定をおこないます。

管理者はプリントサーバの設定メニューを使用してシステム、プリンタ、ネットワーク、TCP/IP、SNMP、アップルトークの設定をおこなうことができます。

## ◎システム設定

上部のメニューから「設定」をクリックし、サブメニューの「システム」をクリックします。システムの設定画面が表示されます。

システム設定	
デバイス名 :	<input type="text" value="Mini100u22880"/>
管理者情報 :	<input type="text"/>
設置場所 :	<input type="text"/>

パスワード設定	
新しいパスワード :	<input type="text"/> (半角英数3 - 8文字)
パスワード(再入力) :	<input type="text"/>

### 「デバイス名」

プリントサーバのデバイス名を表示します。

### 「管理者情報」

管理者の情報を設定します。管理上分かりやすい値を入力することを推奨します。

### 「設置場所」

本製品の設置場所を設定します。管理上分かりやすい値を入力することを推奨します。

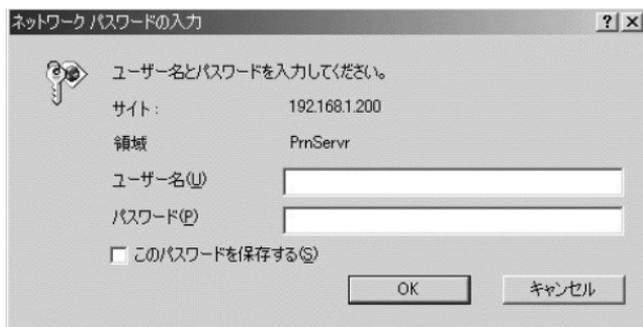
## 「新しいパスワード」

本製品にアクセスするためのパスワードを設定することができます。

## 「パスワード（再入力）」

確認のため「新しいパスワード」で入力したパスワードを再度入力します。同じパスワードを入力しない場合はパスワードが設定されません。新しいパスワードを設定した後は、ステータスメニュー以外の項目へアクセスすることはできません。

ステータスメニュー以外の項目へアクセスした場合は、認証ウィンドウが表示されます。



## 「ユーザー名」

ログインユーザー名には「admin」を使用してください。

## 「パスワード」

工場出荷時の設定には、パスワードは設定されていません。「新しいパスワード」が設定されたあとは設定したパスワードを使用してください。

※パスワードを解除するには「新しいパスワード」および「パスワード（再入力）」を空白にして、設定を保存してください。

## ◎TCP/IP 設定

上部のメニューから「設定」をクリックし、サブメニューの「TCP/IP」をクリックします。TCP/IPの設定画面が表示されます。

TCP/IP設定	
<input type="radio"/>	IPアドレスを自動的に取得する (DHCP使用)
<input checked="" type="radio"/>	IPアドレスを固定で設定する
IPアドレス:	<input type="text" value="192.168.1.200"/>
サブネットマスク:	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
ゲートウェイ:	<input type="text" value="192.168.1.1"/>

### 「IPアドレスを自動的に取得する」

ネットワークにDHCPサーバがあり、DHCPサーバから与えられたIPを使用する場合はこの項目をチェックしてください。

### 「IPアドレスを固定で設定する」

IPアドレスを手動設定する場合はこの項目を選択します。通常はこちらを選択することを推奨します。

### 「IPアドレス」

本製品に割り当てるIPアドレスを設定します。工場出荷時の設定は「192.168.1.200」です。

### 「サブネットマスク」

本製品のサブネットマスクを設定します。工場出荷時の設定は「255.255.255.0」です。

### 「ゲートウェイ」

デフォルトゲートウェイのIPアドレスを設定します。工場出荷時の設定は「192.168.1.1」です。

## ◎ネットワーク設定

上部のメニューから「設定」をクリックし、サブメニューの「ネットワーク」をクリックします。ネットワークの設定画面が表示されます。

一般設定	
プリントサーバ名:	<input type="text" value="MINI_100L2_PS_NAM"/>
ポーリングタイム:	<input type="text" value="3"/> 秒 (最小: 3, 最大: 29 秒)
ログインパスワード:	<input type="password"/>

NDS設定	
NDSモード:	<input type="text" value="無効"/>
ツリー名:	<input type="text"/>
コンテキスト名:	<input type="text"/>

バイナリ設定	
バイナリモード:	<input type="text" value="無効"/>
ファイルサーバ名:	<input type="text" value="ファイルサーバが見つかりません!"/>

### 「プリントサーバ名」

NetWare上で使用する本製品の名前を設定します。

### 「ポーリングタイム」

本製品がNetWareサーバを検索する間隔を設定します。3～29秒の範囲で設定できます。

### 「ログインパスワード」

本製品がNetWareサーバにログインするパスワードの設定をします。

### 「NDSモード」

NDS環境をセットアップする場合は、NDSモードを「有効」に設定してください。

### 「バイナリモード」

バイナリ環境をセットアップする場合は、バイナリモードを「有効」に設定してください。

## ◎アップルトーク設定

上部のメニューから「設定」をクリックし、「アップルトーク」をクリックします。アップルトークの設定画面が表示されます。

アップルトーク設定	
ゾーン名 :	<input type="text"/>
ポート名 :	<input type="text" value="Mini100u2"/>

プリンタ構成	
プリンタタイプ :	<input type="text" value="LaserWriter"/>
データフォーマット :	<input type="text" value="TBCP"/>

### 「ゾーン名」

本製品を一つのグループに属する場合は、名前を入力してください。ネットワークにゾーンが存在しない場合は、「ステータスメニュー」の「アップルトーク」、「ゾーン名」に\*印が表示されます。

### 「ポート名」

識別用のポート名を設定します。通常は工場出荷時の設定を推奨します。

### 「プリンタタイプ」

本製品と接続されているプリンタのモデルを設定できます。

### 「データフォーマット」

PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットから選択します。

## ◎SNMP 設定

上部のメニューから「設定」をクリックし、サブメニューの「SNMP」をクリックします。SNMPの設定画面が表示されます。

SNMPコミュニティ設定	
SNMPコミュニティ名 1 :	<input type="text" value="public"/>
権限 :	<input type="button" value="読み込み"/> ▼
SNMPコミュニティ名 2 :	<input type="text" value="public"/>
権限 :	<input type="button" value="読み込み"/> ▼

SNMPトラップ設定	
SNMPトラップ :	<input type="button" value="無効"/> ▼
認証トラップ :	<input type="button" value="無効"/> ▼
トラップIP 1 :	<input type="text" value="0.0.0.0"/>
トラップIP 2 :	<input type="text" value="0.0.0.0"/>

### 「SNMPコミュニティ名」

本製品にSNMPを使用してアクセスするためのコミュニティ名を設定します。工場出荷時の設定は「public」、「読み込みのみ」です。本製品はコミュニティネームを2つまで設定できます。

### 「権限」

コミュニティの権限を設定します。「読み込みのみ」、「書き込み可能」が選択できます。

### 「SNMPトラップ」

管理端末にトラップを送信させるときには「有効」に設定します。

### 「設置場所」

本製品の設置場所を設定します。管理上分かりやすい値を入力することを推奨します。

### 「認証トラップ」

認証トラップを使用するときには有効に「設定」します。

### 「トラップIP」

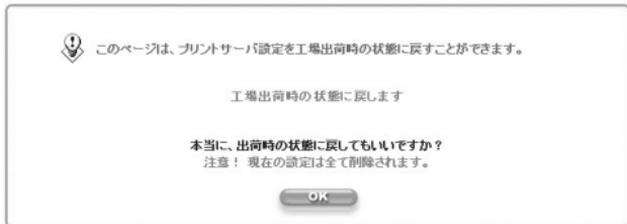
トラップを送信する管理端末のIPアドレスを設定します。管理端末は2台まで設定できます。

## ■ファームウェア

ファームウェアメニューでは本製品の初期化をおこない、工場出荷時の設定に戻すことができます。また、ファームウェアアップグレードをおこなえます。ファームウェアアップグレードをおこなう際は、事前に弊社のホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてハードディスクに保存する必要があります。

### ◎初期化

上部のメニューから「ファームウェア」をクリックすると初期化の設定画面が表示されます。



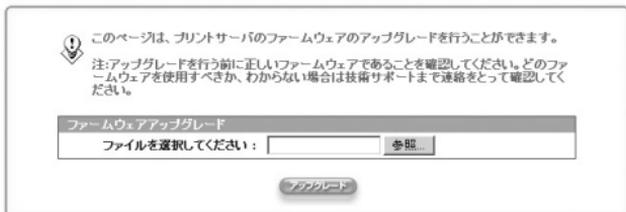
本製品を工場出荷時の設定に戻すときに「OK」をクリックします。確認のメッセージが表示されますので「はい」をクリックしてください。

## 4

### ウェブブラウザを使用した設定

## ◎ファームウェアアップグレード

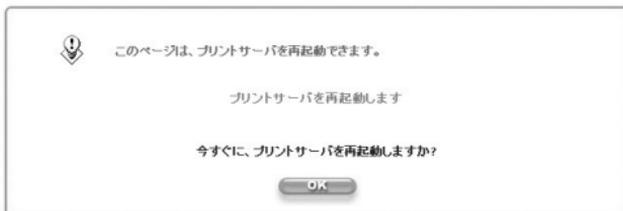
事前に弊社のホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてハードディスクに保存します。上部のメニューから「ファームウェア」をクリックし、サブメニューの「ファームウェアアップグレード」をクリックします。ファームウェアアップグレードの設定画面が表示されます。



「参照」をクリックし、ダウンロードしたファイルを選択して「アップグレード」をクリックします。確認のメッセージが表示されますので「はい」をクリックしてください。

## ◎再起動

上部のメニューから「再起動」をクリックします。プリントサーバ再起動ページで「OK」をクリックします。確認のメッセージが表示されますので「はい」をクリックしてください。





# コンピュータの設定

**本** 製品はWindows 98/98SecondEdition/Me、Windows 2000/XP、MacOS、Linuxからの印刷に対応しており、さまざまなネットワーク環境での使用が可能です。ここでは標準的な4種類のネットワーク環境について、本製品のインストール概要を例をあげて説明します。

## 1 Windows 98/98SecondEdition/Me

### ■プロトコルのインストール

本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。本製品プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。ここでは現在一般的に使用されているTCP/IPプロトコルについて説明します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワーク]を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下のものを表しています。

 クライアント

 アダプタ

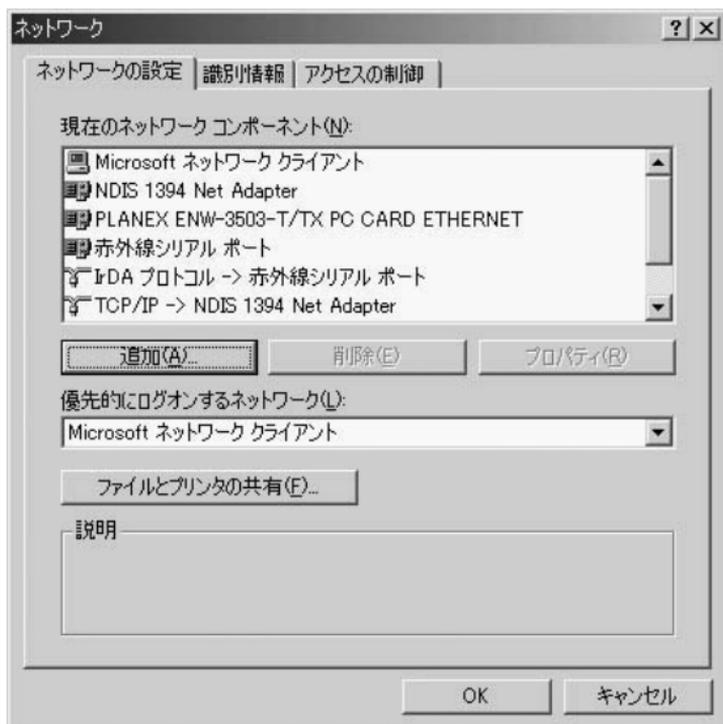
 プロトコル

 サービス

## 5

### コンピュータの設定

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。



「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順で「TCP/IP」プロトコルを追加してください。すでに「TCP/IP」が入っている場合は、6.に進んでください。

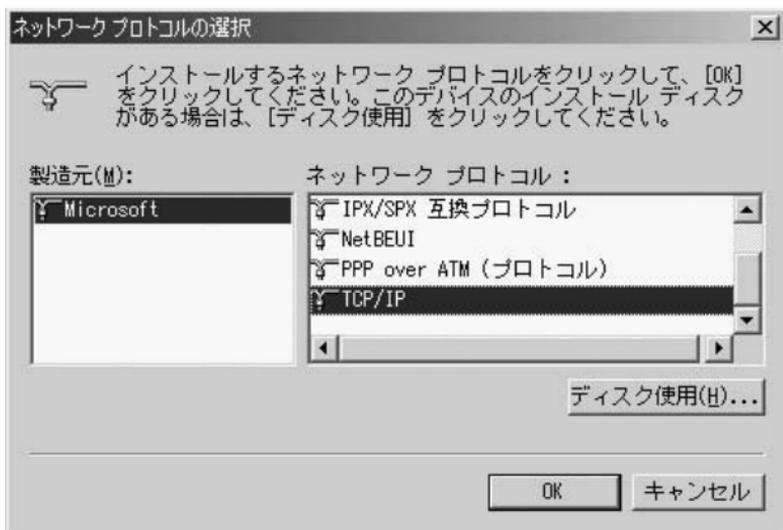
3. [追加]ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類」の選択」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]ボタンをクリックしてください。
4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]をクリックしてください。ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。
5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP」を選択し、[プロパティ]をクリックしてください。

7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

### 注意

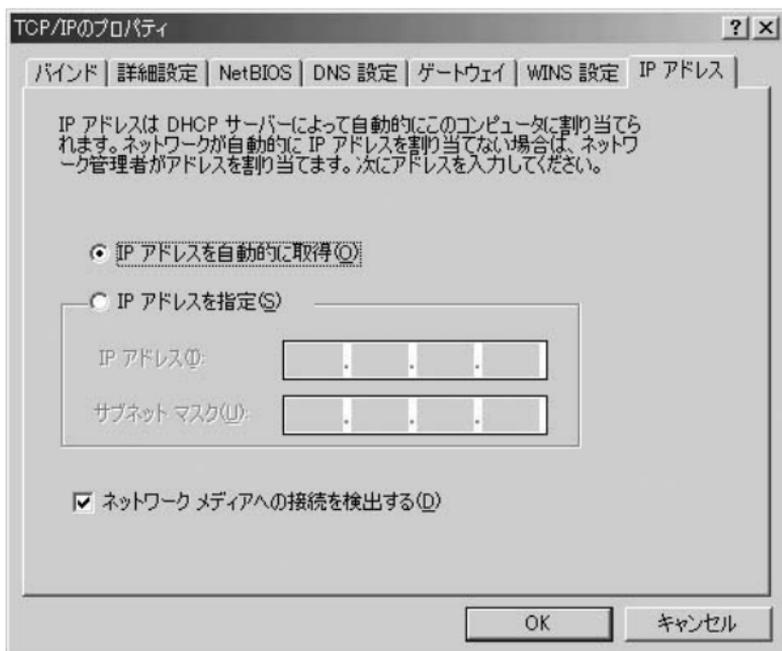
ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当をおこなっているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得」のままにしてください。

4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]をクリックします。ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。



5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP」を選択し、[プロパティ] をクリックします。

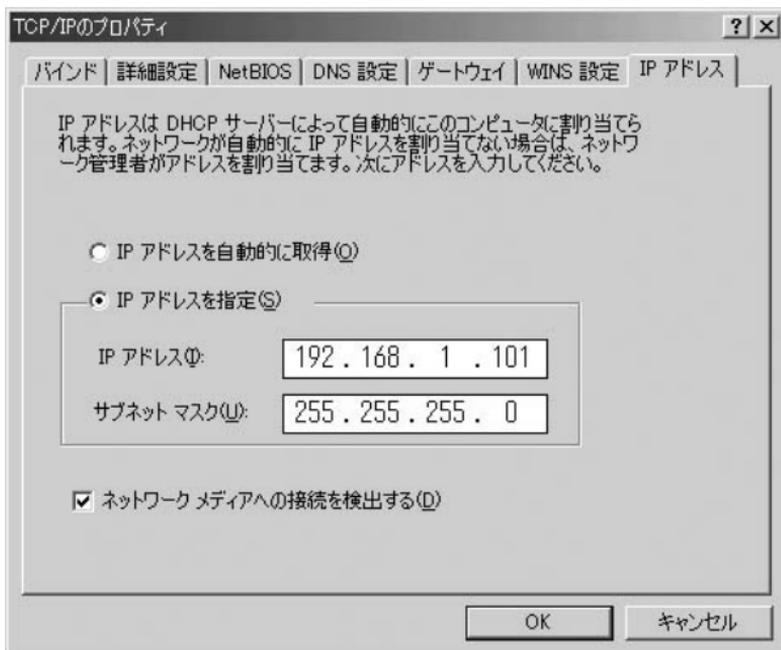
7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



### ⚠ 注意

ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得」のままにしてください。

8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。本製品には工場出荷時の設定で「192.168.1.200」が割り当てられていますので、コンピュータに「192.168.1.1～199、201～254」の中からIPアドレスを割り当てます。



※上記は、例として「192.168.1.101」に設定しています。

### 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。また、サブネットマスクは通信可能な範囲を決めます。サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合は、「xxx.xxx.xxx.1～254」の間の機器同士で通信可能ですのでこの範囲内で任意に固有のアドレスが設定できます。

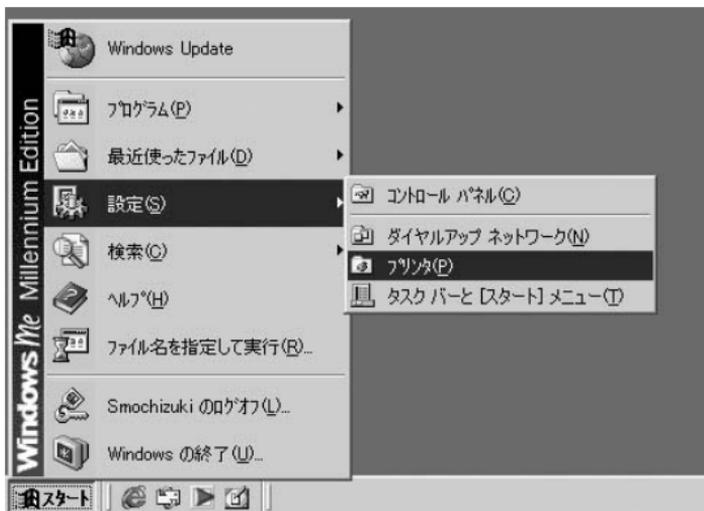
9. IPアドレスの設定が終わったら[OK]をクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。
10. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK]をクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。

## ■プリンタの設定

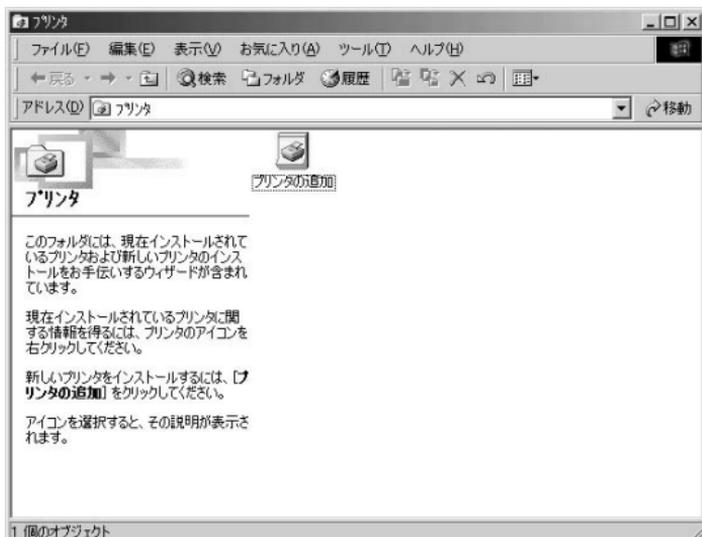
ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

1. 「第3章 1.Smart Print Manager 3」による設定」の手順でコンピュータに「Planex PS Port」をインストールしておきます。

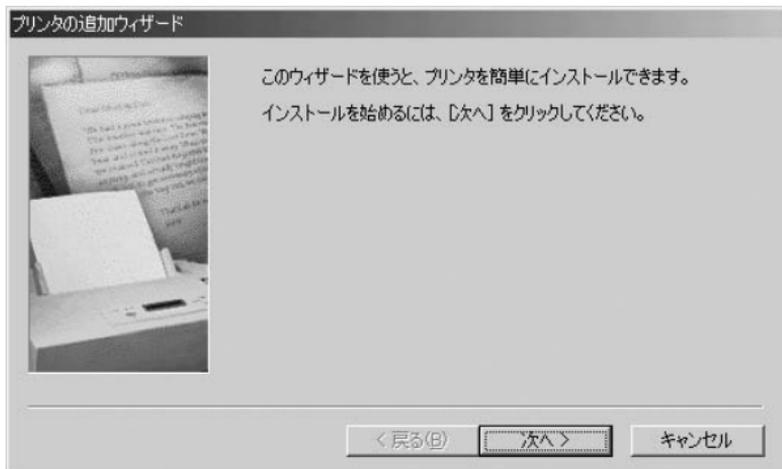
2. 「スタート」をクリックし、「設定」→「プリンタ」を選択してください。「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



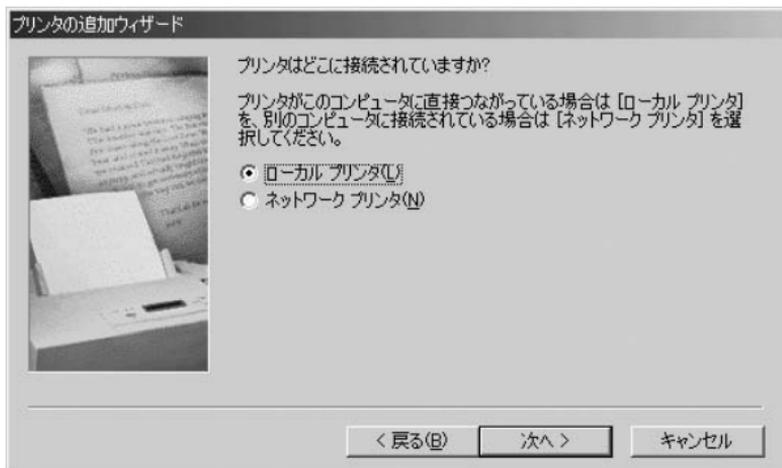
3. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックします。



4. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」をクリックします。



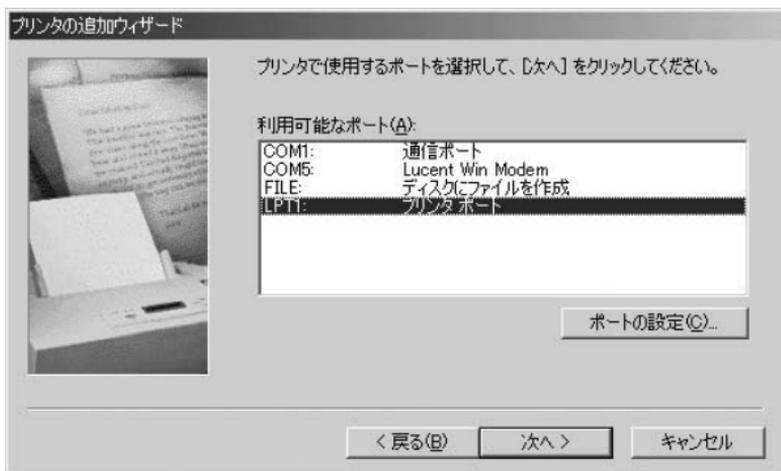
5. プリンタの接続先の確認画面が表示されますので「ローカルプリンタ」を選択し、「次へ」をクリックします。



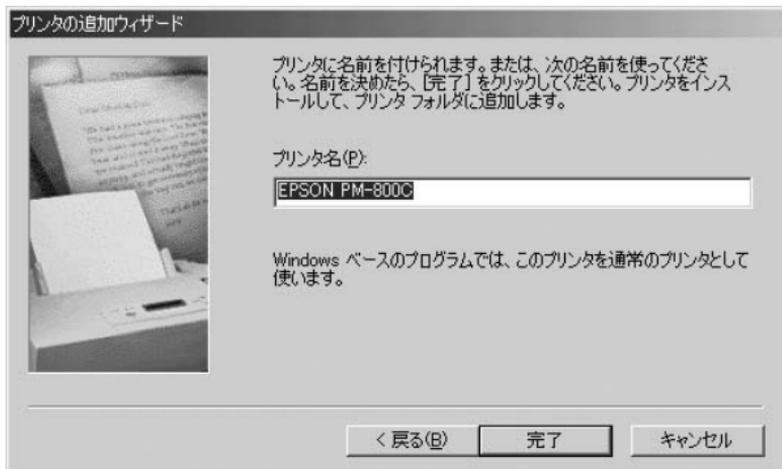
6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考に、ご使用のプリンタの製造元とモデルをリストの中から選択して「次へ」をクリックします。



7. 「利用できるポート」の選択画面で“LPT1 : ”をリストの中から選択し、「次へ」をクリックします。



8. プリンタ名を変更したい場合は、新しいプリンタ名を入力し「完了」をクリックします。



9. プリンタ設定が終了したあとは、新しく作成されたプリンタアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されます。作成されたプリンタアイコンをダブルクリックします。



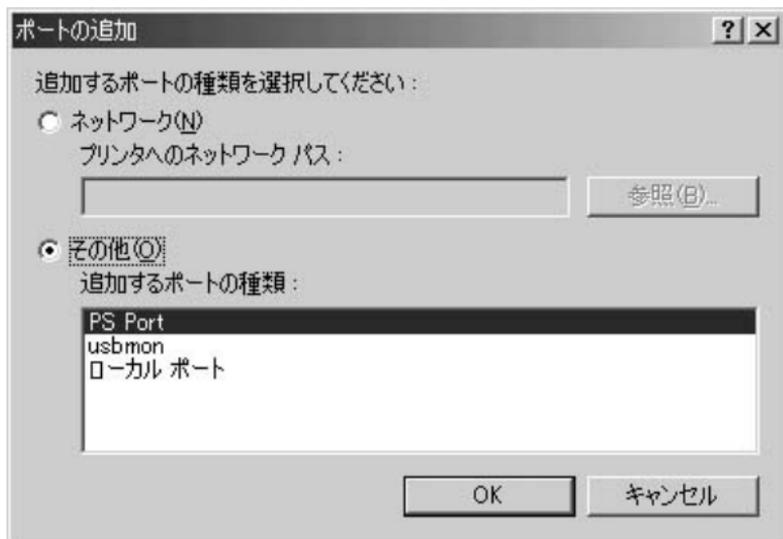
10. “プリンタ”ウィンドウから「プリンタ」を選択し、「プロパティ」をクリックします。「“プリンタ”のプロパティ」ウィンドウが表示されます。



11. 「プリンタ」のプロパティ」ウィンドウが表示されましたら「詳細」タブをクリックしてください。その後「ポートの追加」をクリックします。



12. 「ポートの追加」ウィンドウで「その他」を選択してください。  
「追加するポートの種類」のリストから「PS Port」を選択して  
「OK」をクリックします。



13. 「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。ご使用になるプロトコルタブを選択します。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバが表示されます。印刷先のプリントサーバを選択して「OK」をクリックしてください。\*ここではTCP/IPを例として設定しています。



14. 「プリンタ」のプロパティ」ウィンドウへ戻りましたら、「印刷先のポート」の項目に書かれているポートを確認してください。



## 2 Windows 2000/XP

### ■Windows 2000プロトコルのインストール

本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。本製品プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。ここでは現在一般的に使用されているTCP/IPプロトコルについて説明します。

1. [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]を開きます。

2. [ネットワークとダイアルアップ接続]→[ローカルエリア接続]を開きます。[プロパティ]をクリックします。

3. [ローカルエリア接続のプロパティ]が開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント



プロトコル

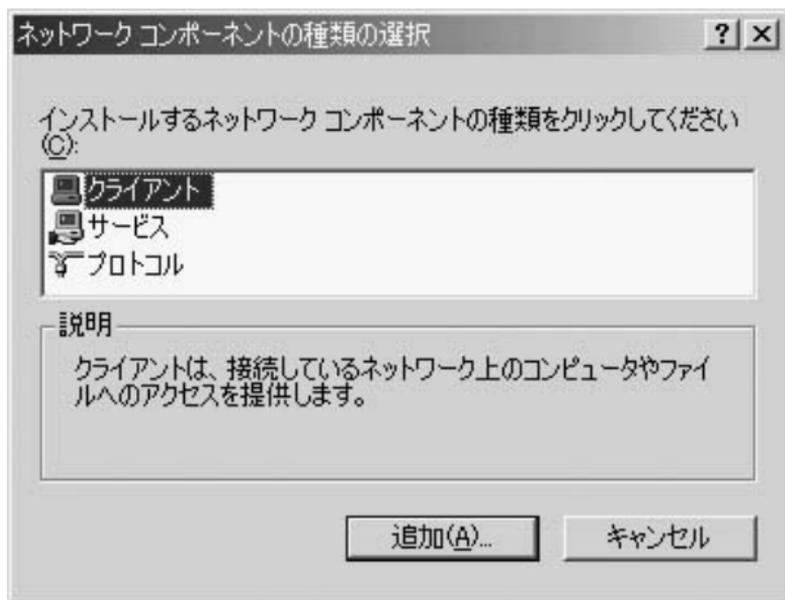


サービス

コンポーネントの中に「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っている場合は、6.に進んでください。



4. [インストール]ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]をクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックして[OK]をクリックしてください。

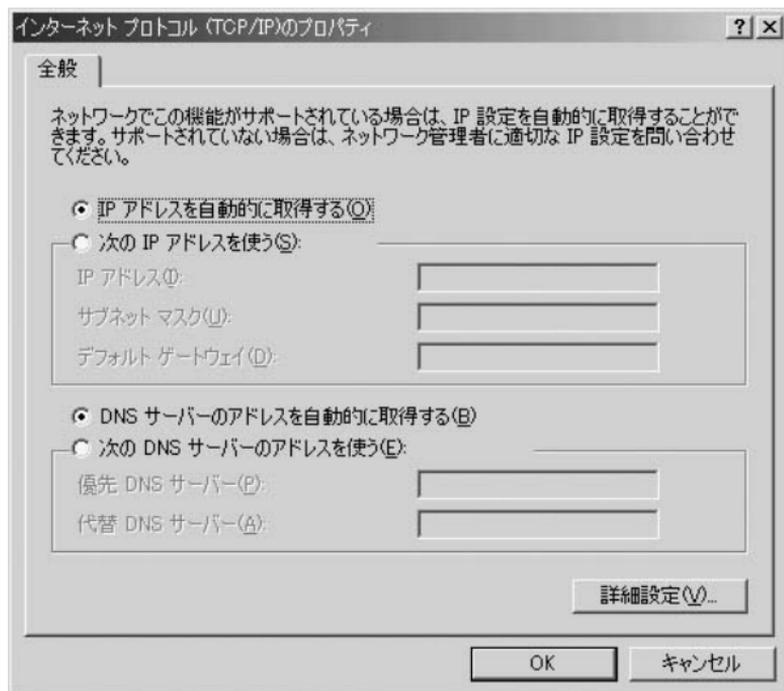


ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が追加されます。

「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

6. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックしてください。

7. 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



## ⚠ 注意

ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当をおこなっているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得する」のままにしてください。

8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。本製品には工場出荷時の設定で「192.168.1.200」が割り当てられていますので、コンピュータに「192.168.1.1～199、201～254」の中からIPアドレスを割り当てます。

インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(Q)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(Q): 192 168 1 101

サブネット マスク(U): 255 255 255 0

デフォルト ゲートウェイ(O):

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):

代替 DNS サーバー(A):

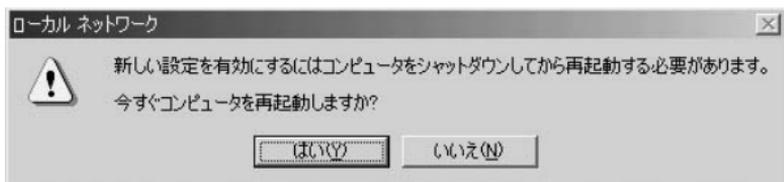
詳細設定(V)...

OK キャンセル

## 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。また、サブネットマスクは通信可能な範囲を決めます。サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合は、「xxx.xxx.xxx.1~254」の間の機器同士で通信可能ですのでこの範囲内で任意に固有のアドレスが設定できます。

9. IPアドレスの設定が終わったら[OK]をクリックし「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」[OK]をクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動が要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



## ■Windows XPプロトコルのインストール

本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。本製品を使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。ここでは現在一般的に使用されているTCP/IPプロトコルについて説明します。

### ⚠ 注意

Windows XPに標準ではNetBEUIは導入されていません。

1. [スタート]をクリックし、スタートメニューをポップアップさせます。スタートメニュー内の、[接続]から[すべての接続の表示]を選択してください。



2. 「ネットワーク接続」ウィンドウが表示されます。現在ネットワークに接続されている「ローカルエリア接続」をダブルクリックしてください。



3. [ローカルエリア接続の状態]が表示されます。[プロパティ]をクリックしてください。[ローカルエリア接続のプロパティ]が表示されます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント

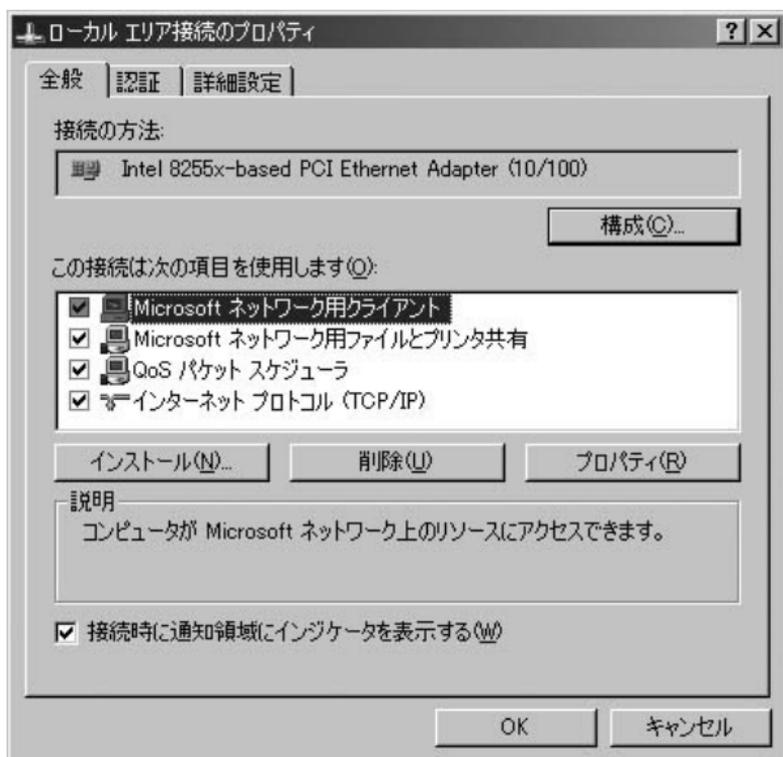


プロトコル



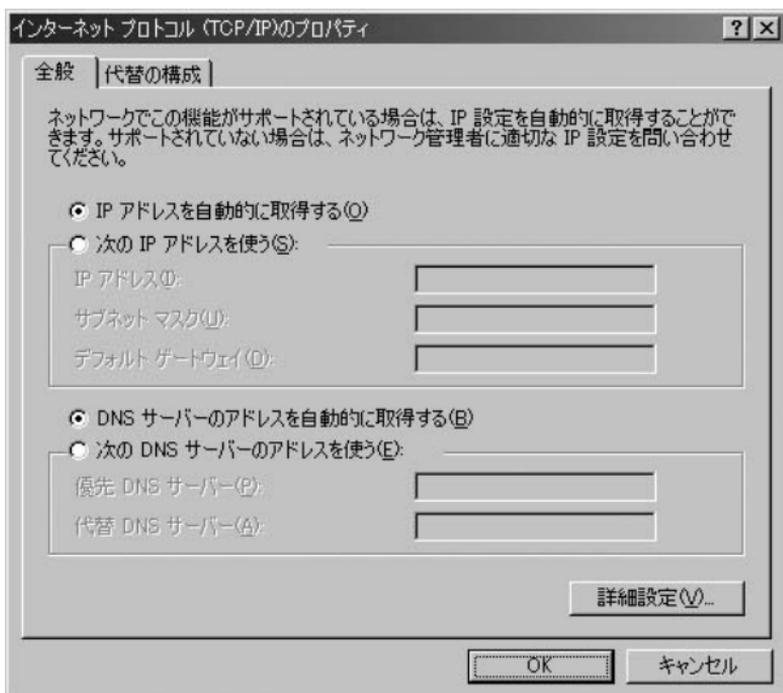
サービス

コンポーネントの中の「インターネットプロトコル(TCP/IP)」にチェックマークが入っていない場合は、チェックマークを入れます。



4. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックしてください。

5. 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



6. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。本製品には工場出荷時の設定で「192.168.1.200」が割り当てられていますので、コンピュータに「192.168.1.1～199、201～254」の中からIPアドレスを割り当てます。



- ※上記は、例としてIPアドレスを「192.168.1.101」に、サブネットマスクを「255.255.255.0」に、デフォルトゲートウェイを「192.168.1.1」に設定しています。

## 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。また、サブネットマスクは通信可能な範囲を決めます。サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合は、「xxx.xxx.xxx.1~254」の間の機器同士で通信可能ですのでこの範囲内で任意に固有のアドレスが設定できます。

- 7.** IPアドレスの設定が終わったら[OK]をクリックし「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」[OK]をクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。

5

コンピュータの設定

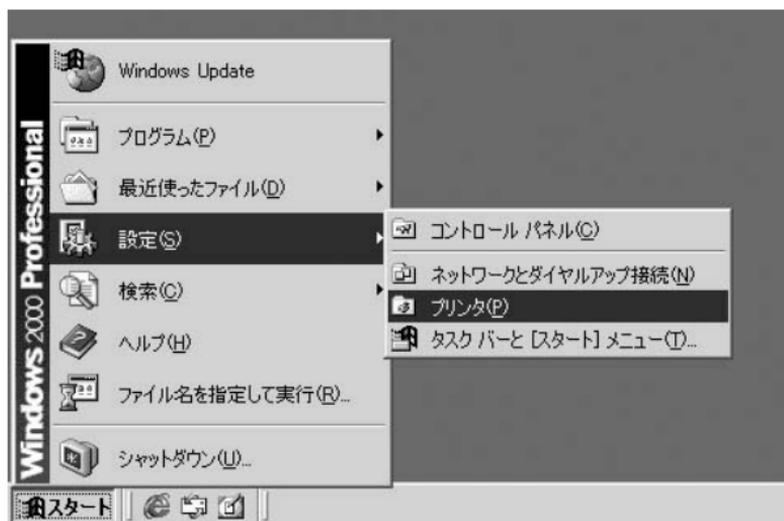
### ■Windows 2000/XPプリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)

本製品はWindows 2000/XPからの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提としております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

#### ◎プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)

ここではTCP/IPを例として設定しています。基本的な設定はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通です。

1. Windows2000をご使用のときは「スタート」→「設定」「プリンタ」をクリックします。Windows XPをご使用のときは「スタート」→「プリンタとFAX」をクリックします。



## 2. 「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



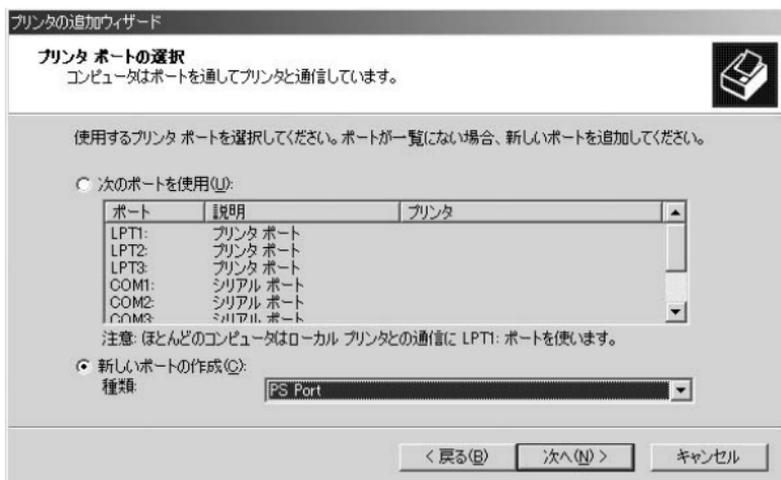
3. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」をクリックしてください。



4. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、「次へ」をクリックしてください。



5. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されます。「新しいポートの作成」項目をチェックします。「種類」リストから「PS Port」を選択し、「次へ」をクリックします。



6. 「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。ご使用になるプロトコルタブを選択します。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバが表示されます。印刷先のプリントサーバを選択して「OK」をクリックしてください。



7. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択します。



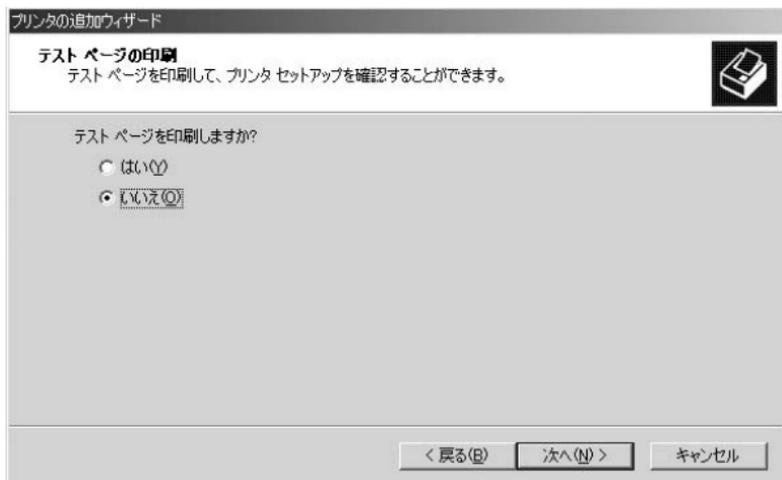
8. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」をクリックします。



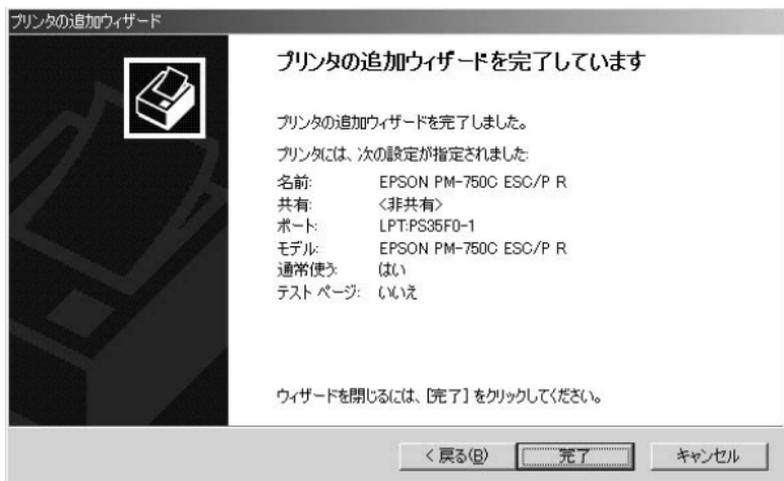
9. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」をクリックします。



10. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択して「次へ」をクリックします。



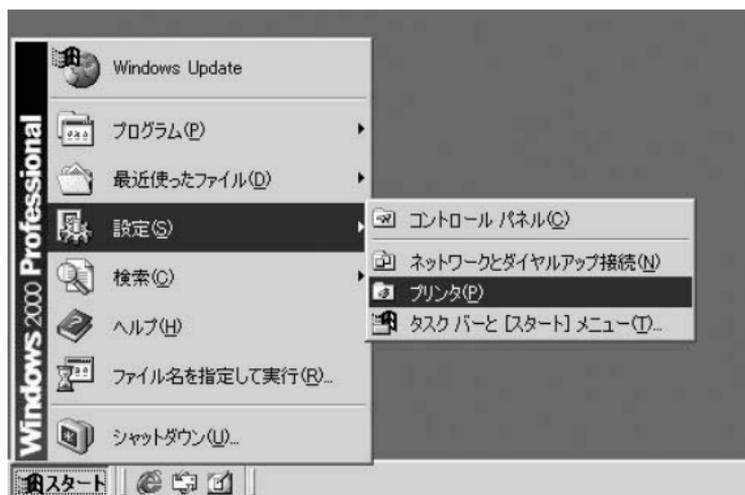
11. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」をクリックします。



### ◎プリンタの設定(TCP/IP ポート印刷)

ここではTCP/IP ポートの設定を説明します。LPRポートを使用して印刷をしない場合は「プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)」を参考に設定してください。

1. Windows2000をご使用のときは「スタート」→「設定」→「プリンタ」をクリックします。Windows XPをご使用のときは「スタート」→「プリンタとFAX」をクリックします。



## 2. 「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



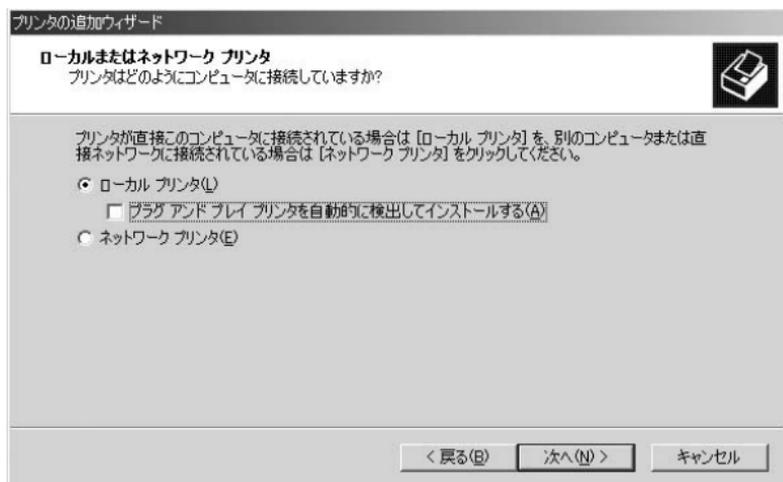
3. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。「プリンタの追加ウィザード」ウインドウが表示されます。「次へ」をクリックします。



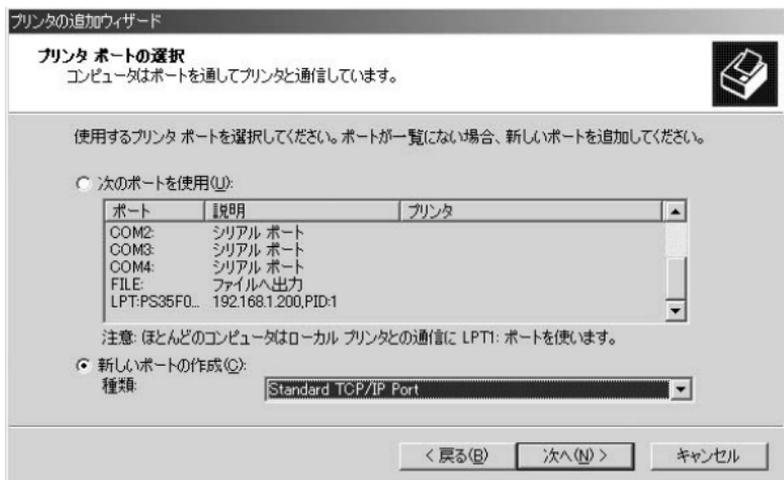
## 5

### コンピュータの設定

4. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、「次へ」をクリックします。



5. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されます。「新しいポートの作成」項目をチェックします。「種類」リストから「Standard TCP/IP Port」を選択し、「次へ」をクリックします。



6. 「標準TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」が起動します。[次へ]をクリックします。

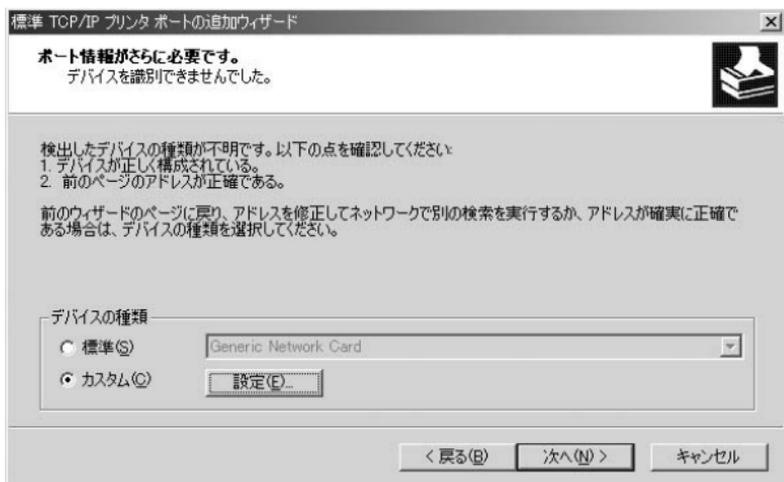


7. 「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。「プリンタ名またはIPアドレス」に本製品に設定してあるIPアドレスを入力してください。「ポート名」は自動的に入力されますので、そのままにしておいてください。[次へ]をクリックします。



※ポート名がすでに使われているとエラーになる場合は「ポート名」を別の名前に変更してください。

8. 「ポート情報がさらに必要です。」ウィンドウが表示されます。「デバイスの種類」から「カスタム」を選択して、[設定]をクリックします。



9. 「標準TCP/IP ポートモニタの構成」ウィンドウが表示されます。「プロトコル」の設定を「LPR」にしてください。キュー名には「lp1」と入力してください。[OK]をクリックします。



10. 「ポート情報がさらに必要です。」に戻ります。「次へ」をクリックすると「標準TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの完了」ウィンドウが表示されます。「完了」をクリックします。



11. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択します。



12. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード

**プリンタ名**  
このプリンタに名前を割り当ててください。



このプリンタの名前を指定してください。一部のプログラムでは、32 文字以上のサーバーとプリンタ名の組み合わせはサポートされていません。

プリンタ名(P):

Windows アプリケーションで、このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?

はい(Y)  
 いいえ(N)

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

13. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード

**プリンタ共有**  
このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。

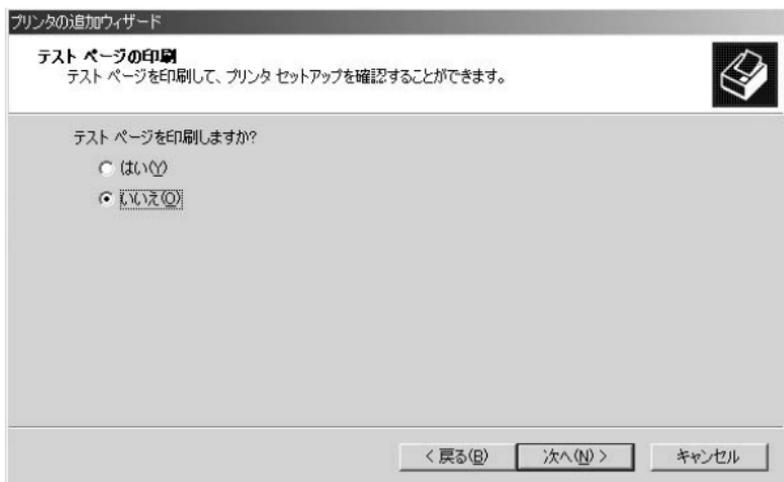


このプリンタをほかのユーザーが利用できるかを指定します。このプリンタを共有するには共有名を指定する必要があります。

このプリンタを共有しない(N)  
 共有する(S):

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

14. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックします。



15. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」をクリックします。



## 3 MacOS

AppleTalkネットワークプロトコルは、Mac OSバージョン8.0以上を使用したコンピュータ上で使用されます。AppleTalk は標準のイーサネットやファストイーサネットを使ったネットワーク通信で使用できるほか、より低速の専用プロトコル [LocalTalk トランスポート] でも使うことができます。

### 注意

Mini100u2のネットワーク印刷は、PostScriptプリンタのみ対応可能です。PostScript以外のプリンタはMini100u2からの印刷には対応できません。グラフィックデータなどのバイナリー データ出力時には、本製品のAppleTalk設定で、「Data Format」を「TBCP」または「BCP」に設定してください。

### 備考

プリントサーバ上のポートに接続されているプリンタの「セレクト」名は、そのポート名と同じになります。AppleTalkでの印刷をおこなう場合は、AppleTalkを使用しているネットワーク全範囲内で、他のプリンタが同じポート名を使用していないことを確認してください。

## 3-1 MacOS 8.x ~ 9.x の場合

### ■プリントサーバをAppleTalk用に設定

AppleTalkでの印刷用にプリントサーバの設定は、以下の方法でおこないます。プリントサーバに接続されているPostScript プリンタを選択する方法は、使用中のプリンタドライバのバージョンにより若干異なります。以下に挙げる方法では、Laser Writer 8 プリントドライバの使用を想定しています。プリントサーバに接続されているプリンタをMacOS ワークステーションのデフォルトプリンタに設定するには、以下の設定をおこなってください。

## 5

## コンピュータの設定

1. 「Apple」メニューから「セレクト」を選択し、セレクトを開いてください。
2. 右側の画面で、LaserWriter 8 アイコンを選択してください。また、AppleTalk が「使用」に設定されていることを確認してください。
3. ネットワーク上のすべてのPostScript プリンタが「PostScript プリンタの選択」にリスト表示されます。プリンタ名をクリックして「設定」をクリックしてください。
4. このプリンタをまだデフォルトプリンタとして設定していない場合、コンピュータは「プリンタ記述」(PPD) ファイルを確認してきます。使用中のプリンタ用のプリンタ記述ファイルを選択してください。リスト上で使用中のプリンタが見つからない場合は、「一般設定を使用」をクリックして「一般設定」を使用してください。今後この設定を使用される場合は、「セレクト」ウィンドウ内の「再設定」をクリックしてください。
5. これで選択されたプリンタがコンピュータのデフォルトのプリンタになりました。現在何かアプリケーションを開いている場合は、その中の「ページ設定」を選択する必要があります。

## 3-2 MacOS Xの場合

- MacOS X でPostScriptプリンタを使用するにはAppleTalkプロトコルを使います。

AppleTalkでの印刷用にプリントサーバの設定は以下の方法で起こないます。

1. PostScriptプリンタに付属のプリンタドライバをインストールします。ドライバのインストールは、ご使用のプリンタの説明書に従っておこなってください。プリンタメーカーのホームページなどでOS対応情報を確認し、最新版のドライバを入手することをおすすめします。
2. 「Finder」の「移動」メニューから「アプリケーション」を選択します。表示されるウインドウから「ユーティリティ」フォルダを開き、「プリンタセンター」を起動します。
3. 「プリンタリスト」ウインドウで「追加」をクリックします。
4. 一番上のプルダウンリストから「AppleTalk」を選択し、ウインドウ内に表示される「Mini\_100u2xxxxxx」を選択します。



5. 次に「プリンタの機種」のプルダウンリストからご使用のプリンタ機種を選び、「追加」をクリックします。



6. 「プリンタリスト」ウインドウに戻りますので選択したプリンタが追加されたのを確認してメニューバーの「プリンタセンター」から「プリンタセンターの終了」を選択します。
7. これでプリンタの設定は終了です。現在起動中のアプリケーションがある場合は、印刷する前にアプリケーションの「ページ設定」を選択し、設定を確認・変更する必要があります。

## 4 Linux

本製品はVine LinuxやRed Hat Linuxなど、任意のLinux環境で使用することができます。基本的にLinuxの印刷システムはBSDのシステムに基づきます。Linuxのディストリビューションごとにプリンタの設定方法がわずかながら違います。ここでは現在の代表的ディストリビューションのRedHatLinux7.2以降のX-Window環境での使用方法について説明します。

1. Linuxシステム上で本製品を使用するときはTCP/IPプロトコルを使用します。ご使用のLinuxシステムのIPアドレスを設定して、本製品と通信できるように設定してください。
2. ルート権限でLinuxにログインし、X-Windowを起動します。
3. 「ここからスタート」アイコンをダブルクリックして開いてください。「システムの設定」アイコンをダブルクリックして開き、「プリンタ設定」アイコンをダブルクリックしてください。「Printconf-gui」が起動します。
4. 「Printconf-gui」から「新規」アイコンをクリックしてください。「新規プリンタの追加」ウィンドウが表示されますので、「次へ」をクリックします。
5. 「プリンタ名とタイプの設定」ウィンドウが表示されます。「プリンタ名」には任意の名前を入力してください。「プリンタタイプ」からは「UNIXプリンタ」を選択してください。「次へ」をクリックします。

6. 「UNIXプリンタの設定」ウィンドウが表示されます。「サーバ」には本製品に割り当てたIPアドレスを入力してください。「プリンタ」には「lp1」と入力します。「次へ」をクリックします。
7. 「プリンタドライバの選択」ウィンドウが表示されます。ご使用のプリンタのドライバを選択して、「次へ」をクリックします。
8. 「完了、新規プリンタの作成」ウィンドウが表示されます。「完了」をクリックします。

## 5

### コンピュータの設定

# Mini100u2の追加機能

**本** 製品、Mini100u2は、通常機能の他にいくつかの追加機能が装備されています。本章では、追加された機能の概略について説明します。

## 1 IPP (Internet Printing Protocol)

本製品はIPPをサポートしています。IPPはインターネットを経由したプリントを実行するための最新のプロトコルです。WindowsPCからプリンタへのインターネット経由で出力することができ、イントラ・インターネット上のプリンタでジョブを処理することによりネットワーク上のプリンタ管理を容易にします。インターネットプリンティングにはさまざまな活用法がありますがFAXの代用としても注目されています。例えば地方、海外支店のプリンタをFAXとして兼用または代用することにより、より鮮明な文書や画像を送ることが出来るだけでなく、インターネットを経由していることで大幅な通通信費の削減を可能にします。

6

Mini100u2の追加機能

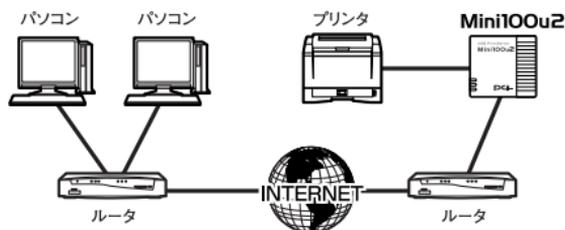


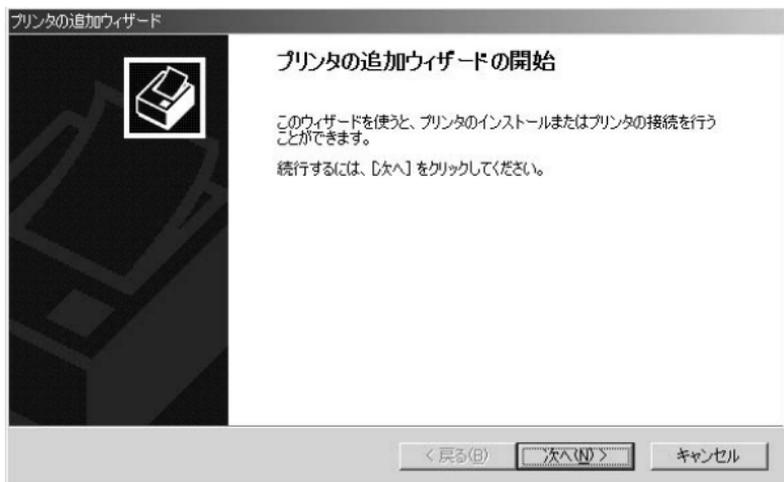
図6-1 Mini100u2を使ったインターネット経由での出力

## 注意

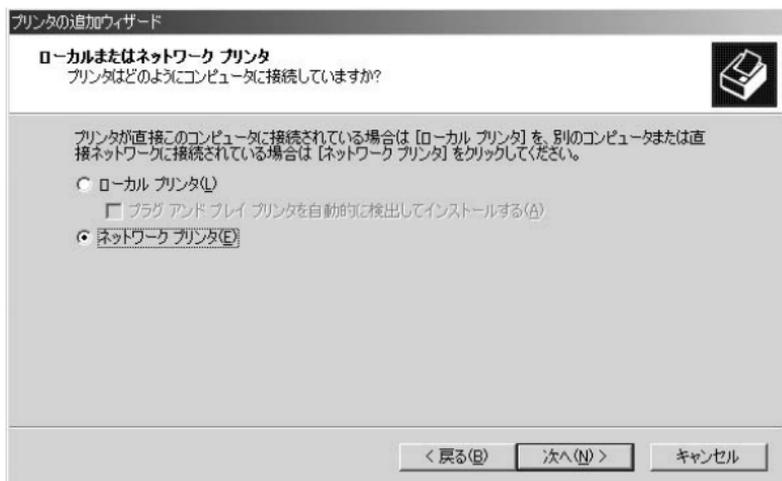
IPPはWindows 2000/XPでのみ標準で実装されています。

Firewallが設置されているネットワークでは、送信されてくるIPPプリントリクエストが“アクセス許可”となるようFireWallを設定してください。

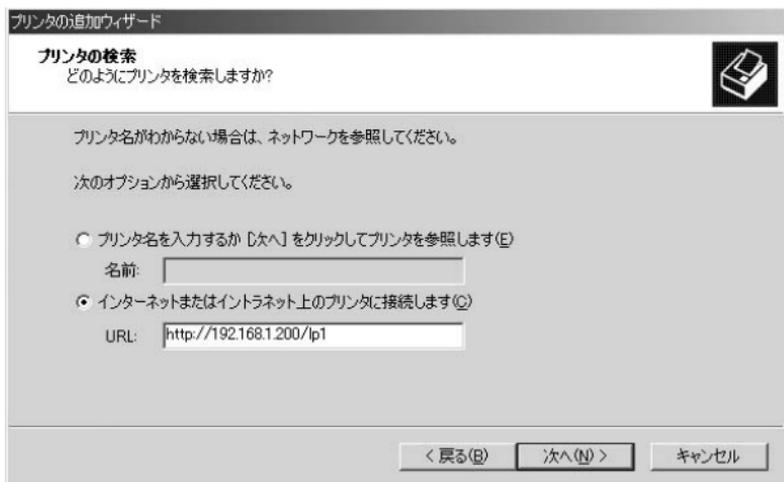
1. Windows 2000をご使用のときは「スタート」→「設定」→「プリンタ」をクリックします。Windows XPをご使用のときは「スタート」→「プリンタとFAX」をクリックします。「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
2. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」をクリックします。



3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ネットワークプリンタ」を選択し、「次へ」をクリックします。

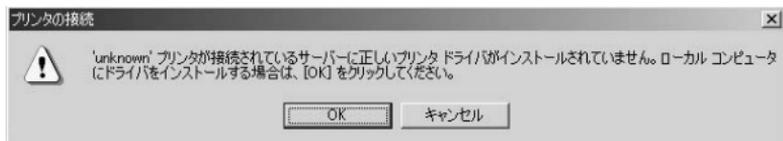


4. 「プリンタの検索」ウィンドウが表示されます。「インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続」の項目をチェックしてください。チェックしたあと「URL:」の項目にMini100u2に設定したIPアドレスとプリンタに接続してあるプリントサーバのポート番号を入力してください。入力形式は「http://xxx.xxx.xxx.xxx/lp1 (xxxはIPアドレス)」になります。「次へ」をクリックします。



※NATルータを使用してアドレス変換されている環境でご利用いただく場合は、IPアドレスはルータのWAN側IPアドレスを設定してください。また、ルータ側でTCP 515番ポートとTCP&UDP 631番ポート宛の packets をプリントサーバへ転送する設定（静的マスカレード設定）を行う必要があります。詳しい手順はご利用のルータのマニュアルをご参照ください。

5. 「プリンタの接続」ウィンドウが表示されます。[OK] をクリックします。



6. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択します。



7. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード

**プリンタ名**  
このプリンタに名前を割り当ててください。



このプリンタの名前を指定してください。一部のプログラムでは、32 文字以上のサーバーとプリンタ名の組み合わせはサポートされていません。

プリンタ名 (P):

Windows アプリケーションで、このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?

はい(Y)

いいえ(N)

< 戻る(B)      次へ(N) >      キャンセル

8. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード

**プリンタ共有**  
このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。



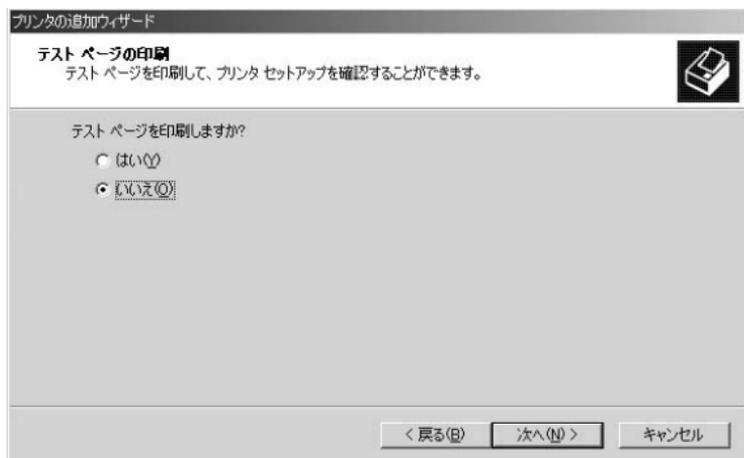
このプリンタをほかのユーザーが利用できるかを指定します。このプリンタを共有するには共有名を指定する必要があります。

このプリンタを共有しない(N)

共有する(S):

< 戻る(B)      次へ(N) >      キャンセル

9. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択し「次へ」をクリックします。



10. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」をクリックします。



## 2 HP Web JetAdmin

HP Web JetAdminはウェブブラウザを使用してプリントサーバと接続されているプリント機器のステータス、修正、管理することができます。

HP Web JetAdminはWindows NT/2000、HP-UX、Solarisで動作し、IE 4.0かNetscape 4.0以上のブラウザバージョンを使用してください。

HP Web JetAdmin製品情報はHP Customer Care Online (<http://japan.support.hp.com/support/WebJetAdminSoftware/>)へアクセスしてください。ホストサーバにHP Web JetAdminをインストールすると、ネットワーク上の全てのクライアントから、Webブラウザを利用してHP Web JetAdminのホストへアクセスできるようになります。

6

Mini100u2の追加機能

### ■HP Web JetAdminのインストール

HP Web JetAdminをインストールする前に、管理者権限があるか、あるいはルートでログインがおこなえるか確認してください。

1. HP Customer Care Online (<http://japan.support.hp.com/support/WebJetAdminSoftware/>)へアクセスし、インストレーションファイルをダウンロードしてください。
2. Windows NT/2000にインストールする場合は管理者権限でUNIX系OSの場合はルートでログインし、インストールをおこなってください。

#### 注意

ダウンロード及びインストールの手順についてはウェブ画面あるいはマニュアル(.pdfファイル)をお読みください。

## トラブルシューティング

### Q.印刷できるプリンタの種類は？

**A.**プリントサーバはプリンタからの信号をネットワークに返すことができません。従って「双方向パラレルポート」で動作させることが必須なプリンタ（「Windows Printing System」仕様のプリンタ等）の場合、プリンタからの信号が返ってこないためにプリンタドライバは「このコンピュータにはプリンタが接続されていない」と判断するため印刷することができません。一部のメーカーのようにオリジナルのスプールマネージャーを使うようなプリンタも使用できないことがあります。また、上記の理由からインクジェットプリンタのインク残量を見るような機能にも対応することができません。

### Q.インク残量や用紙切れの情報を確認できなくなった。

**A.**ご使用のプリンタによってはプリントサーバが双方向通信おこなえないことがあります。そのためプリンタドライバがプリンタからの情報を受け取れないために発生します。

### Q.HEWLETT PACKARDのDeskJetシリーズのプリンタで印刷ができない。

**A.**双方向通信機能を無効にしてみてください。双方向通信機能の設定方法につきましては、HEWLETT PACKARD社のWebページ「テクニカルサポート」のページをご参照ください。

**Q.印刷がうまくいかない。****A.**以下の手順で双方向機能が有効になっていないか確認してください。

- 1.「設定」→「プリンタ」を開いてください。
- 2.プリンタドライバのアイコンにカーソルを合わせマウスの右ボタンをクリックしてください。メニューが表示されますので「プロパティ」を開いてください。
- 3.「詳細」タブをクリックして「スプールの設定」ボタンをクリックしてください。
- 4.「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」がチェックされていたら「サポートしない」に変更してください。

**Q.他のコンピュータが印刷中に印刷を実行するとエラーになってしまう。****A.**Windows NTサーバやNetWareサーバを経由しないで、直接プリントサーバに印刷データを送る環境で設定をしている時に発生します。回避するためにはWindows NTかNetWareサーバをネットワーク上に設置して、印刷データをサーバにスプールする（サーバ上に一旦データを貯めておく）ような環境にする必要があります。**Q.TCP/IPで設定しようとしているがMini100u2が見えてこない。****A.**IPアドレスは正しく設定されていますでしょうか。マニュアルに記載されているIPアドレスはあくまで例ですので、ご使用の設定によってはそのままマニュアル通りのIPアドレスを入力しても認識されません。IPアドレスの設定については「Smart Print Manager3J」からMini100u2にIPアドレスを設定してください。TCP/IPネットワークの場合、全てのコンピュータとMini100u2に固有のIPアドレスを割り当てる必要があります。

**Q.PS PortでTCP/IPを選択したら赤字で表示されて選択しても「OK」を押すことができない。**

**A.**コンピュータのIPアドレスとプリントサーバのIPアドレスが違っていることが原因です。プリントサーバの出荷時のIPアドレスは「192.168.1.200」になっていますので、コンピュータのIPアドレスが「192.168.1.\*\*」と3つ目まで同じ数字になっている必要があります。ご利用の環境でIPアドレスが別なアドレスに設定されている場合は、プリントサーバのIPアドレスをご利用の環境に合わせて変更してください。(コンピュータのIPアドレスが「192.168.0.\*\*」になっている場合は、プリントサーバのIPアドレスを「192.168.0.200」等の最後の数字を重複しない数字に変更してください)。

**Q.印刷が終わっても印刷処理が終了しない (Windows 2000/XP)**

**A.**以下の手順でプリンタの設定を変更してください。

1. 「スタート」→「プリンタ (XPは「プリンタとFAX」)」を開いてください。
2. ご使用になるプリンタドライバのアイコン上で右ボタンをクリックして「プロパティ」を選択してください。
3. 「詳細設定」タブをクリックして「詳細な印刷設定を有効にする」のチェックを外してください。

**Q.印刷をおこなったり印刷を実行するとハングアップしてしまう。**

**A.**プリンタの双方向通信機能が有効になっていないか確認してください。プリントサーバは双方向通信には対応しておりませんので、プリンタドライバがプリンタの状態を確認しようとする、プリンタからの応答がないため応答待ちになって停止したような状態になる場合があります。



## 仕様

B

仕様

項目	説明
品名	10M/100M USB プリントサーバ
型番	Mini100u2
対応OS	Windows XP/2000/Me/98SE/98
	Mac OS X/9.x/8.x※1、Linux※2
アクセス方法	CSMA/CD 10/100Mbps
規格	IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、USB 1.1
転送速度	10Mbps、100Mbps
対応メディア	UTP/STPケーブル
	10Mbps :カテゴリ3以上 / 100Mbps:カテゴリ5以上
インタフェース	10/100Mbps RJ-45×1ポート※3
プリンタインタフェース	USB 1.1 タイプA ×1ポート
LED表示	Status、10M、100M
電源電圧	DC3.3V
消費電力	最大1.9W
動作温度	0～40℃
動作湿度	35%～85% (結露なきこと)
寸法 (W×D×H)	54×52×22mm
重量	40g
EMI	CE、FCC Class B、VCCI Class B

※1 Mac OSでのご利用の際は、ポストスクリプト対応のプリンタのみ使用できます。

※2 Linuxでの動作を保証するものではありません。Linuxは弊社のサポート対象外です。あらかじめご了承ください。

※3 WPS (Windows Printing System) などの双方向通信モードには対応していません。

プリンタ独自のユーティリティは使用できません。複合機 (FAX、スキャナ、コピー等) では利用できません。



# MEMO

## ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/>

# 弊社へのお問い合わせ

## ■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。

ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PCIダイレクト〉

<http://direct.planex.co.jp/>

## ■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

## ■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

〈電話〉

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

\* 祝祭日および弊社規定の休業日を除く

〈FAX〉

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

## ◇お問い合わせ前のお願

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力お願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名 (Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境 (回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容 (現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

## ■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

ブラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

注) 上記内容は2003年9月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

## 質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

**FAX : 03-5614-1018**

送信日 : \_\_\_\_\_

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名 Product name.	10M/100M USBプリントサーバ
型番 Product No.	<b>Mini100u2</b>
製造番号 Serial No.	

### ① ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

### ② ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン



# 保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

## 初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

## ◎初期不良・修理依頼の手順(センドバック方式)

弊社では、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する)方式による修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。

ブラネックスコミュニケーションズ(株) サポートセンター

フリーダイヤル・0120-415977 FAX・03-5614-1018

Web・<http://www.planex.co.jp/support/repair/>

2. ご案内に従って、修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。  
(誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担をお願いいたします。)
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

## 免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

# 保証書

●弊社の保証規定を必ずご覧下さい●

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日 より 1年間
製品名 Product name	10M/100M USBプリントサーバ
型番 Product No.	<b>Mini100u2</b>
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都道 府県
TEL	
FAX	
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

